

294
2

東京音楽学校一覽
同校編
自昭和十三年
至同十四年補遺



0052001001

0052001-001

294-2

東京音楽学校一覽補遺

東京音楽学校・編

東京音楽学校

昭和13至14年-昭和15至16年

昭和14-16

AHN

294

東京音樂學校一覽

補遺

自昭和十三年
至昭和十四年



樂學校一覽

補遺

自昭和十三年
至昭和十四年



發行所寄贈本

東京音樂學校一覽補遺

自昭和十三年
至昭和十四年

目次

第一沿革略

一頁

第十二職員

三頁

一 職員

三頁

二 擔任教官

一七頁

三 學科主任

一八頁

四 事務分課

一八頁

五 管絃樂部

二一頁

六 音聲研究部

二八頁

七 邦樂調查掛

三三頁

八 唱歌編纂掛

三三頁

九 樂語調查掛

三三頁

目次



東京音樂學校一覽補遺

昭和十四年



東京音樂學校一覽補遺

七月集團勸勞作業トシテ全校生徒ノ邦樂並ニ洋樂レコード吹込及傷痍軍人慰問演奏ヲ行フ

九月樂語調査促進ノタメ樂語調査掛職員ヲ新タニ任命ス

同上野兒童音樂學園ヨリ教室及練習室木造二階増築四十坪渡廊下九坪ノ寄附ヲ受ク

女生徒控室二十坪ヲ三十坪ニ模様替擴張ス

十月戰傷軍人慰安演奏會ヲ開催ス

十一月海軍委託練習生ハ第二十七期以後四十名ニ増加ス

同 月軍歌「皇軍讃歌」「國境の守り」二曲ヲ選定發表ス

十二月銃後奉仕洋樂演奏會ヲ開催ス

同 月本校敷地内ニ寄宿舎木造二階建六十五坪渡廊下木造二階建七坪同平家建一坪ノ改築假交附ヲ受ク

昭和十四年

一月學友會第一回邦樂演奏會ヲ開催ス

同 月銃後奉仕邦樂演奏會ヲ開催ス

二月本年度東京音樂學校一覽ハ前年度一覽ノ補遺ノミ刊行ス

第十二 職員 (昭和十四年二月末日現在)

一、職員

學校長

正四勳二乘 杉 嘉 壽 東京

教授

ピアノ、トロンボーン、管絃樂	評議員	陸軍歩兵少尉	萩 原 英 一	東京
分教場兼勤	從四勳四	小 倉 末	岐 阜	
ピアノ	分教場兼勤	(生徒主事)	山 下 佐 平	(後出)
修身、教育學、獨語(兼)	生徒主事	從五勳六	高 折 宮 次	岐 阜
ピアノ	分教場兼勤	從五勳六	川 上 淳	東京
ヴァイオリン、管絃樂	評議員	從五勳六	貫 名 美 彦	東京
ピアノ、フルニート、管絃樂	分教場兼勤	從五勳六	澤 崎 定 之	東京
唱 歌	評議員	正六	和 歌 山	

唱	オルガン	分教場兼勤	正六勳六	長坂好子	愛知
ピ	ア	分教場兼勤	正六	篠俊雄	東京
ノ	セロ、管絃樂	分教場兼勤	正六	田中規矩士	神奈川
	修身、英語	評議主事	正六	平井保三	京都
國語			正六	馨壽夫	静岡
長	唄(三味線)	分教場兼勤	從六	風卷景次郎	東京
能	唄(唄)	分教場兼勤	從六	吉住小三郎	東京
ビ	樂(觀世流)	分教場兼勤	從六	觀世清三郎	東京
能	樂(寶生流)	分教場兼勤	從六	川上九郎	東京
箏	曲(生田流)	分教場兼勤	正七	宮城道雄	東京
音樂史、美學、獨語		評議員	正七	遠藤宏	福島
ピ	ア	分教場兼勤	正七	福井直俊	富山
獨	語		正七	妹尾幹	岡山
箏	曲(山田流)	分教場兼勤	從七	中能島欣一	東京

唱	ピアノ	分教場兼勤	從七	宇佐美ため子	東京
歌		分教場兼勤	從七	田中宣子	東京
教	練			野中宇八	埼玉
	陸軍歩兵大佐從四勳三			野中宇八	埼玉
	配屬將校			高折上	鹿兒島
		評議員	正五勳六	山下佐平	鹿兒島
			(兼)	高折上	(前出)
			(兼)	川上	(前出)
			(兼)	馨壽夫	(前出)
	助教授			山口喜志	(後出)
	生徒主事補			山下喜志	(後出)
唱	音樂教授法(兼)			木下保	兵庫
歌				木下保	兵庫

音樂理論、作曲、管絃樂	橋本國彦	東京
唱 歌	淺野千鶴子	愛媛
ビ ア ノ	見田公子	愛知
唱 歌	齋藤英子	東京
音樂理論、和聲學、作曲	細川碧	東京
音樂理論、和聲學、作曲	下總覺三	埼玉
ビ ア ノ	井口基成	東京
ビ ア ノ	多賀谷チカ	神奈川
ビ ア ノ	遠山つや	愛知
美 學(兼)	吉田辰雄	(後出)
唱歌、管絃樂	城多又兵衛	三重
ヴァイオリン、管絃樂	井上武雄	東京
唱 歌	伊藤武雄	廣島
能 樂(觀世流)	藤波重男	埼玉
長 唄(唄)	柏木(藤波順三郎)	埼玉
セロ、管絃樂(兼)	小澤(吉住小三枝)	東京
	分教場兼勤	(後出)

箏 曲(生田流)	分教場勤務	堀江半輔	京都
フリユート、管絃樂(兼)		二川政吉	鹿兒島
		阿部義謙	山形
		高橋磯三	東京
		雨宮載二郎	東京
		吉田辰雄	埼玉
		山口正男	東京
		小澤弘	東京
		山崎大分	東京
		山口喜志	長崎
		城多又兵衛	(前出)

生徒主事補

(兼)

文部屬	堀江半輔	京都
(文部屬)	二川政吉	鹿兒島
	阿部義謙	山形
	高橋磯三	東京
	雨宮載二郎	東京
	吉田辰雄	埼玉
	山口正男	東京
	小澤弘	東京
	山崎大分	東京
(助教授)	山口喜志	長崎
助教授	城多又兵衛	(前出)

技手

金谷武司 神奈川

傭外國人教師(就職順)

(奏任五等以上取扱)

Leo Sirota 獨逸

Hermann Wucherpfennig

獨逸

Roman Dukstulsky

瑞典

Helmut Fellner

獨逸

Ria von Hesseort

獨逸

講師(嘱託順)

楽器ノ沿革及構造
音楽教授法
ピアノノ
唱歌

(在外研究中)

正四勳四
立松フサ 愛知
橋い 東京
草川宣雄 長野
福島琢郎 東京

唱歌	分教場勤務	梁田貞	北海道
體操、遊戯	分教場兼勤	藤村トヨ	東京
唱歌	分教場勤務	武岡鶴代	岡山
唱歌	分教場勤務	齋藤静子	埼玉
ヴァイオリン、管絃樂	評議員	岡野貞一	鳥取
唱歌、管絃樂	評議員	信時潔	東京
音楽理論	分教場勤務	酒井多可	東京
ピアノ、ホーン、管絃樂	分教場兼勤	永田晴	東京
ヴァイオリン、管絃樂	分教場勤務	桂藤平太	静岡
ヴァイオリン	評議員	安藤あう	東京
英語	陸軍歩兵大尉 從六勳六	金子竹松	神奈川
英語	陸軍歩兵少尉 正六勳六	三浦太郎	東京
唱歌	本校兼勤	澤井智子	徳島
ヴァイオリン、管絃樂	分教場勤務	福井巖	東京
音聲學	東京帝國大學助教 從六	颯田琴次	東京

體操、遊戲

音響學、音樂史

ピ ア ノ

ピ ア ノ

能 樂 (喜多流)

能 樂 (太鼓)

能 樂 (小鼓)

ヴァイオリン、管絃樂

ダブルベース、管絃樂

オーボエ、管絃樂

折井ちる子 長野

田邊尚雄 東京

室岡清枝 東京

渡邊トリス 栃木

喜多六平太 東京

高田照子 三重

金春惣右衛門 東京

幸鳥居 (幸悟郎) 東京

從七 愛知

勤八 新潟

勤八 山口

外國人講師 (囑託順)

Alexander Mogutewsky

Willy Frey

Leonid Kreutzer

蘇聯邦

波蘭

獨逸

教務囑託 (囑託順)

能樂囃子

管 絃 樂

管 絃 樂

管 絃 樂

管 絃 樂

管 絃 樂

管 絃 樂

管 絃 樂

管 絃 樂

ヴァイオリン、管絃樂

分教場勤務

分教場勤務

分教場勤務

分教場勤務

分教場勤務

分教場勤務

分教場勤務

分教場勤務

分教場勤務

分教場勤務

正五勳四(旭)

櫻井小太郎 東京

鈴木利治 (稀音家四郎吉) 東京

杉山長谷夫 東京

水口幸麿 京都

酒井 悌 東京

伊藤純三 東京

林良輝 秋田

福家軍平 香川

淺野常七 東京

藤野經秋 福岡

栗原大治 愛知

成田爲三 秋田

吉住秀雄 (吉住小太郎) 東京

成富 (吉住小照) 佐賀

唱 歌 分教場勤務 (補助) 柴田 陸 陸 岡山

事務囑託(囑託順)

生徒保健事務 東京帝國大學助教 六 楓 田 琴 次 東京

學校醫(囑託)

井 出 茂 太 長 野 眞 壁 直 治 茨 城

雇員(就職順)

勤 八 小 林 安 八 福 島 古 賀 敏 郎 福 岡 高 橋 清 子 東 京 田 中 英 雄 靜 岡 中 村 房 枝 新 潟

二、擔任教官

本科

第一學年 助教授 橋本 國彦 第二學年 助教授 木下 保 第三學年 助教授 細川 碧

甲種師範科

第一學年 教授 眞篠 俊雄 第二學年 教授 澤崎 定之 第三學年 教授 遠藤 宏

邦樂科

第一學年 助教授 城多 又兵衛 第二學年 教授 風卷 景次郎

第三學年
肄科

助教授 下總 覺 三

三、學科主任

教授 妹尾 幹

聲樂科

ピアノ及オルガン科

ヴァイオリン科

七口科

管樂及音樂理論科

修身、教育學、教授法及外國語科

音樂史科

國語科

教授 澤崎 定之

教授 萩原 英一

教授 川上 淳

教授 平井 保三

教授 山下 佐平

教授 遠藤 宏

四、事務分課

幹事 教授 馨壽夫

生徒課

主任 勸教授 妹尾 幹
主 助教授 城多 又 兵衛 幹
(兼) 講師 岡野 貞一
(兼) 書記 高橋 磯三
書記 吉田 辰雄
書記 小澤 弘
囑託 井出 茂太
雇 横山 功
雇 高橋 清子
雇 戸谷 ちか

生徒主事(事務主管) 山 下 佐平
生徒主事(兼) 高 折 宮次
生徒主事(兼) 川 上 淳
生徒主事(兼) 馨 壽夫
主事心得(兼) 教授 妹尾 幹

庶務課	生徒主事補 (助教) 山口喜志	幹事	生徒主事補(兼) 助教 横城多又兵衛	(兼)	主 任	書記 阿部 佐平	書記 高橋 義謙	嘱託 田崎 維三郎	書記 川 政吉	書記 宮 載二	嘱託 眞壁 直治	嘱託 田中 英雄	嘱託 市川 和枝	嘱託 古賀 敏郎	(兼)	圖書課
-----	-----------------	----	--------------------	-----	-----	----------	----------	-----------	---------	---------	----------	----------	----------	----------	-----	-----

樂器掛	幹事 教授 遠藤 宏	(兼)	主任 教授 遠藤 宏	主任 教授 遠藤 宏	書記 山口 正男	技手 谷 武司	技手 小林 安八	講師 岡野 貞一	主事 心得	分教場掛	部 長 (缺員)	部 員 (本科生徒へ部員心得)	第一ヴァイオリン	助教授 井上 武雄	講師 福井 巖	第十二職員
-----	------------	-----	------------	------------	----------	---------	----------	----------	-------	------	----------	-----------------	----------	-----------	---------	-------

五、管絃樂部

・第二ヴァイオリン

同	同	同	本科生	同	同	研究科生	同	同	同	同	同	同	同	同	嘱託
河	朴	渡	近	清	山	田	多	小	石	岩	小	荒	水	岡	
緒		邊	藤	野	内	村		谷	黒	本	宮	木	口	田	
美	敏						久	芳	碩	政	山	幹	幸	二	
惠		曉		保	妙	五			二						
子	鍾	雄	泉	子	子	郎	興	朗	郎	藏	繁	枝	磨	郎	

(在外研究中)

(在外研究中)

本科生	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	嘱託	講師
清	岩	細	伊	西	田	福	清	松	松	岡	大	兎	栗	林	桂		
田	崎	谷	藤	川	中	井	水	田	浦	見	岡	東	原				
金	吉	正		滿	富	直		十	き	温	運	龍	大	良	平		
吾	三	秋	光	枝	子	弘	澄	藏	よ	彦	英	夫	治	輝	太		

ヴァイオリン

ダブルベース

講師	助教授	教授	本科生	講師	助教授	同	本科生	同	同	同	同	同	同	同
鳥居	橋本	川上	今村	深海	城多	赤松	細井	黒羽	阿保	安部	盛口	沖野	淺野	淺野
つな	國彦	淳	清一	善次	兵衛	琢稔	琢磨	琢磨	幸健	幸明	勝三	不可止	常七	常七

ヴィオラ

セロ

嘱託	助教授	教授	同	本科生	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	嘱託
酒井	小澤	平井	杉田	梅谷	喜田	北川	平井	榎本	平田	増田	松村	藤田	伊藤	伊藤	伊藤
梯弘	三保	三保	夏子	興次	遷吉	二郎	保喜	長四郎	田忠	一重	利秋	純三	純三	純三	純三

ヴィオラ

講師 蜂谷 龍

セロ

嘱託 杉山 長谷 夫

フリユート

講師 岡野 貞一

オーボエ

教授 貫名 美名 彦

助教授 山口 正 男

嘱託 福家 軍 平

本科生 鈴木 正 三

クラリネット

講師 中津井 實

嘱託 松谷 穰

本科生 山本 力

本科生 北爪 利世

パッスーン

嘱託 金子 登

ホーン

本科生 中田 一 次

トランペット

講師 永田 晴

嘱託 小林 安 八

本科生 井上 直 二

同 中山 富 士 雄

トロンボーン

教授 萩原 英 一

本科生 山本 正 人

ティンパニー

教授 高折 宮 次

嘱託 内藤 清 五

研究生 西川 潤 一

ハーフ、チェンバロ

委員

囑託 山田 和男

教授 川上 淳

同 平井 保三

事務委員

囑託 内藤 清五

書記

教授 遠藤 宏

部長

囑託 小林 安八

部長

教授 澤崎 定之

部員

常務部員

六、音聲研究部

教授 長坂 好子

同 眞篠 俊雄

同 馨壽 夫

同 風卷 景次郎

同 遠藤 宏

同 田中 宣子

同 妹尾 幹子

同 淺野 千鶴

助教 淺野 千鶴

同 木下 保子

同 齋藤 英保

同 下總 覺三

同 城多 又衛

同 伊藤 武雄

講師 立松 フサ

同 岡野 貞一

事務委員書記

七、邦樂調査掛

清 元 中 樂 唄 唄

唄 唄 樂 中 元

主 調 囀 同 同 同 同

査 査 託

員 員 事 (缺員)

橋 岡 西 川 坂 教授 吉

本 村 山 崎 田 住

國 庄 吉 助 利 千 中 政 長 十 郎 小 三 郎

東京 東京 東京

下 城 多 又 兵 衛 總 覺 三

田 多 田 田 尾 本 清 司 英 雄

橋 本 清 司 英 雄

東京 東京 東京

長 長 常

磐

唄 唄 津

八、唱歌編纂掛

同 同 同

同

杉 吉 常

本 田 岡

金 太 郎 音 家 六 四 郎 稀 定 次 郎 松 永 和 風 鑛 之 助 常 磐 津 文 字 太 夫

東京 東京

編纂員

助教授 橋 本 野 國 彦

岡 野 國 彦

講 師 岡 野 國 彦

同 同 同

同 同 同

同 同 同

同 同 同

同 同 同

同 同 同

九、樂語調査掛

主 事 調 査 員

助教授 橋 本 折 上 教授 高 折 宮 次 澤 川 崎 定 之

同 同 同

同 同 同

同 同 同

昭和十二年四月	P三宅洋一郎	島根	昭和十二年四月	V田村五郎	秋田
昭和十三年四月	P川口輕六	東京	昭和十三年四月	P外狩伸一	愛知
昭和十三年四月	O奥田耕天	東京			
昭和十二年四月	P市川秀子	千葉	昭和十二年四月	P瀨崎美登利	東京
昭和十二年四月	P堀直子	東京	昭和十二年四月	P三上とみ	東京
昭和十二年四月	P山口華子	山口	昭和十二年四月	P渡邊千世	兵庫
昭和十三年四月	P有元延	埼玉	昭和十三年四月	P井上千賀子	山口
昭和十三年四月	P大熊淑子	東京	昭和十三年四月	P韓仁河	朝鮮
昭和十三年四月	P木村晶子	新潟	昭和十三年四月	P柴山秀子	愛知
昭和十三年四月	P末元悦子	兵庫	昭和十三年四月	P田中立江	東京
昭和十三年四月	P田中光子	東京	昭和十三年四月	P三浦公子	東京
昭和十三年四月	P森瑤子	東京	昭和十三年四月	V清野保子	静岡
昭和十三年四月	V山内妙子	東京			

作曲部

男子

昭和十二年四月 西川潤一 大阪
 女子
 昭和十二年四月 長與惠美子 東京

本科

聲樂部

男子

第三學年ノ課程ヲ修ムル者
 車田 謁也 東京 酒井 弘兵 康
 第二學年ノ課程ヲ修ムル者
 金子 一雄 埼玉 波平 惠弘 沖繩 藤井 典明 福島
 第一學年ノ課程ヲ修ムル者
 栗本 正石 川 中山 悌一 山口 水谷 俊夫 愛知 渡邊 高之助 東京
 女子
 第三學年ノ課程ヲ修ムル者
 上木 壽子 東京 菊池 てい 神奈川 金 用子 朝鮮 白尾 容子 鹿兒島

進藤梅子 佐賀 竹内 靖廣 島津田 豊子 京都 富永治子 大分
 豊田春恵 福岡 登坂嘉代子 山形 藤田文子 大阪

第二學年ノ課程ヲ修ムル者

相田信子 山形 安西愛子 東京 磯村 澄 東京 永田みや子 滋賀
 野田 先京 都 藤島晴子 滋賀 堀田 雛子 大阪

第一學年ノ課程ヲ修ムル者

朝倉春子 東京 石神以代子 静岡 尾高 やす 埼玉 佐々木 成 東京
 多田光子 徳島 千葉 静子 北海道

器 樂 部

氏名ノ上ハ專修樂器、Pハピアノ、Oハオルガン、Vハヴァイオリン、Cハチェロ、Fハフルー、Hハホルン、DBハダブルベース、TBハトロンボーン、FGハフアゴット、TPハトランペット

男 子

第三學年ノ課程ヲ修ムル者

P 村田 浩 熊本 V 清田 金吾 東京 V 長澤 正治 富山
 V 三浦 二郎 宮城 C 細井 琢磨 東京 DB 今村 清一 石川
 F 鈴木 正三 栃木 OB 山本 力 大阪 TB 山本 正人 廣島

第二學年ノ課程ヲ修ムル者

P 大島 正泰 神奈川 P 伊達 純 東京 P 土屋 徳藏 京都
 V 梅谷 興次 東京 V 朴 敏 鍾 朝鮮 V 渡邊 曉雄 長野
 TP 井上 直二 大分

第一學年ノ課程ヲ修ムル者

O 周 慶淵 臺灣 C 赤松 稔 愛媛 CL 北爪 利世 東京
 FG 清水 武夫 石川 TP 中山 富士雄 東京

女 子

第三學年ノ課程ヲ修ムル者

P 相浦 清子 東京 P 井尻 櫻子 北海道 P 今泉 みち 東京
 P 大橋 恒子 京都 P 兒矢 野康子 茨城 P 佐々木 たろ子 大阪
 P 佐藤 英子 東京 P 塩崎 佳子 東京 P 鈴木 敬 北海道
 P 瀨戸 正子 東京 P 富永 瑠璃子 埼玉 P 野村 幸子 東京
 P 星野 すみれ 東京 P 丸田 克子 京都 P 山田 操 大阪
 P 渡部 澄子 山形 O 木岡 梅子 廣島 V 河鏘 美恵子 東京
 V 近藤 泉 山口 V 杉田 夏子 長野

第二學年ノ課程ヲ修ムル者

P 淺原 暉久子 京都 P 梅谷 洋子 東京 P 大木 百合子 東京

P 上遠野 喜久子 東京	P 神吉百合子 宮崎	P 北村和子 静岡
P 佐伯 貞子 長野	P 下山 智子 北海道	P 瀨下宮子 東京
P 左右田 五十鈴 神奈川	P 高橋 睦子 東京	P 田邊まち子 東京
P 都筑 富美子 福井	P 富本 陶 奈良	P 日原 満珠子 山口
P 御宿 好枝 宮城	P 村田 榮 岐阜	P 森 鼻とし 兵庫
P 若槻 文子 長野	V 芦 葉スママ 埼玉	
第一學年ノ課程ヲ修ムル者		
P 朝倉 靖子 石川	P 石井 京 福岡	P 岡崎 政子 茨城
P 岡崎 泰子 東京	P 大谷 羊子 福岡	P 齋藤 文子 岩手
P 佐竹 和子 富山	P 澤田 茂子 岡山	P 清水 トシ子 大分
P 莊 良江 東京	P 武安 千賀子 廣島	P 辻村 棠子 東京
P 中根 ゆり子 東京	P 西 泰子 鹿兒島	P 藤田 伸子 東京
P 堀野 壽美子 東京	P 森 留奈子 東京	P 矢島 サヨ 東京
P 矢橋 滿 京都	P 山田 淑子 鳥取	P 吉田 和 岐阜
V 柴山 薫 静岡	V 山口 愛子 東京	C 劍持 富美子 山口
C 徳尾 千鶴子 東京		

作曲部

男子

第三學年ノ課程ヲ修ムル者

石黒 脩 三 神奈川 高田 三 郎 愛知 丸山 和雄 高知

第二學年ノ課程ヲ修ムル者

坂本 通 弘 熊本

第一學年ノ課程ヲ修ムル者

高田 信 一 愛知 中田 一 次 東京

女子

第二學年ノ課程ヲ修ムル者

結城 雅 枝 東京

特別入學

男子

第一學年ノ課程ヲ修ムル者

作蕭 而 化 中華民國

女子

P馬 熙純 滿洲國

豫科

聲樂志望ノ者

男子

今井正五新鴻 加藤泰義 秋田 堀 二郎 東京

女子

飯塚リズ子 靜岡 岡部多喜子 東京 小島居 尊 福岡 坂元芳子 鹿兒島
澤野八重子 岐阜 德 和子 鹿兒島 難波千鶴子 岡山

男子

P尹 琦善 朝鮮 P戸田盛忠 東京 P大和哲朗 高知

O高島貞充 宮崎 V甘利次郎 東京 V小橋行雄 茨城

C黒沼俊夫 山形 CL喜田 賦 香川 CL松浦 光 京都

H岡田 朗 群馬 H藤本 護 香川 TP金石幸夫 神奈川

女子

器樂志望ノ者 (氏名ノ上ハ專修樂器、Pハピアノ、Oハオルガン、Vハヴァイオリン、
Cハセロ、CLハクラリネット、TPハトランペット、Hハホルン)

P足立美智子 東京	P川瀬喜美 愛知	P佐藤節子 新潟
P佐藤ちよ 東京	P篠塚雅子 福島	P島津雅子 和歌山
P庄子房子 宮城	P玉木萃子 島根	P永井三津子 三重
P中村貞子 東京	P新名博子 福岡	P野村義恵 東京
P原口 歌 東京	P藤岡品子 愛媛	P本多能子 福井
P前島百代 東京	P室井摩耶子 兵庫	P山崎和子 東京
P大和美智子 北海道	P横井和子 熊本	P吉武久子 東京
P渡邊久子 岡山	V吳 秀眞 臺灣	V中村桃子 埼玉
V吉武英子 福岡		

作曲志望ノ者

男子

草川 啓長野

女子

小林福子 東京 福谷彌生 兵庫

特別入學

男子

V李 朝熹 中華民國

明潘 和子 中華民國

女子

甲種師範科 (五十音順)

第三學年

男子

青山政雄兵庫 石黒一郎東京 齋藤鉉吉山形 楠原昌北海道
 澤崎公之東京 武内等高知 田中正山梨 地主忠雄山形
 富田正牧埼玉 友利明長沖繩 原繁義鹿兒島 久田貞祐長野
 福澤光世長野 福本正京都 松田博人山口 望月敬明山梨
 柳橋久茨城

女子

赤松嘉壽子福岡 石井悠紀子京都 内田宅老栃木 久保カヨ子愛媛
 齋藤美喜恵山形 嶋指春子富山 杉浦文子大阪 高橋理子山形
 高橋千枝子群馬 高山教子廣島 田中千代子東京 塚本智子群馬
 朝長道子長崎 永瀬爽子神奈川 中田早苗東京 野口美代東京

第二學年

男子

石本一雄東京 岡本道夫兵庫 草野剛長崎 小澤愼一郎富山
 澤邊司郎宮城 難波正島根 原田豊東京 平田弘夫京都
 松井三雄大阪 山上豊大阪 山崎三郎山口

女子

安澤ユキ東京 石原喜美子神奈川 市川郁子徳島 井上芳子東京
 今泉あつ東京 梅村房子愛知 岡田千鶴子愛媛 岡部道子山口
 萩原百世山口 北島惠美子福岡 國藤ちか子千葉 齋藤照福島
 鈴木藤子宮城 高橋和新潟 瀧田靜子東京 玉置温子奈良
 土橋とも長野 出原雅子徳島 中野正子富山 中村千代子三重
 中山田鶴子長野 成田百合子青森 橋本淑子千葉 華房寛子新潟
 船越瑞穂栃木 松井智子東京 松永昌子東京 宮地京子大阪

安田和子 石川 谷津道子 茨城 山下千鶴 長野

第一學年

男子

安齋要一 山形 安城政三 大阪 植木 忠岡山 緒方 勉 北海道
 大給正夫 北海道 熊田爲宏 福島 見藤武義 岡山 鈴木信一 兵庫
 十文字哲純 青森 田中誠一 福岡 玉川 裕廣 島 供田武嘉津 石川
 永見貞三 愛知 橋谷秀男 富山 濱野政雄 東京 林 正範 熊本
 森脇憲藏 廣島 安井万治 兵庫 安田收吾 北海道 山川豊三郎 和歌山
 山口健作 長崎 山本金雄 東京 橫川 將山 形 橫田 勇 茨城
 和字慶桂 榮沖繩

女子

荒牧 正 東京 池内 蕪長 野 石井光子 東京 片山千鶴子 東京
 川崎和子 佐賀 菊地美惠子 茨城 小林俊子 福井 小松久子 秋田
 關根百合子 神奈川 多田千賀子 福島 辻野英子 長崎 寺島岸子 東京
 中山幸子 東京 西尾文江 兵庫 橋本節子 兵庫 秦 祥子 福島
 丸山迪子 京都 水野久美子 富山 水ノ上政子 廣島 三谷郁子 東京

宮下 廉山 梨 吉川千鶴子 兵庫 渡部タカ 福島 渡邊リイ 福井
 渡邊和喜 山形

邦樂科

(五十音順)

(氏名ノ上ハ專修科目、能ハ能樂、生ハ箏)

第三學年

男子

能淺見重信 埼玉 能大四信 辨 大阪 能清水郁三 東京
 生松尾清二 東京 長西垣勇藏 大阪

女子

生網野操子 東京 生鈴木嘉代子 東京 生塚越清子 山梨
 生中村睦子 三重 山東條夏子 東京 山中鳥泰子 東京
 長梶 菊江 静岡 長遠山美津子 神奈川 長藤江多惠 千葉
 長橋本 五子 神奈川 長原澤百合 長野 長橫山芳枝 岡山

第二學年

男子

龍服部榮次	東京	女子	生古川太郎	福島
生加藤泰子	愛知	女子	生栗林フミ	新潟
生中山蘭	新潟	女子	生森田チヨ	岩手
山栗原夏江	埼玉	女子	山佐々木從	東京
長酒井大	愛知	女子	長塚田善美	東京
長阿部利恵子	東京	女子	長井田孝子	静岡
長高崎洋江	東京	女子	長杉本富紀子	東京
			長中島三千代	東京
			山野口ふみ子	東京
			生山下愛子	静岡
			生外池カネ	東京

龍郷 郭太郎	東京	男子	山伊藤良平	新潟
生相原茂子	岡山	女子	生塩田君江	群馬
生宮城芳子	東京	女子	山小林糸子	佐賀
長熱海はふ	宮城	女子	長岡本松子	東京
長後藤妙子	東京	女子	長野村房子	神奈川
			長山蔭眞弓	山口
			長尾畑芳子	山口
			山西山松枝	神奈川
			生重藤キミ	兵庫

第一學年

長池 昭子	高知	男子	長磯田秋子	東京
長川又 敦	北海道	男子	長鶴川紀美代	東京

聽講生 (入學順) (氏名ノ上ハ専修科目、唱ハ唱歌、Pハピアノ、Oハオルガン、Vハヴァイオリン、作ハ作曲)

作田中 穰	香川	男子	昭佐竹隆治	山形
P筒井秀武	東京	男子	V多 久興	東京
P奥田耕天	東京	男子	V喜田遷吉	徳島
作梶原壽男	愛媛	男子	作津久井 昇	東京
作松本民之助	京都	男子	明賀井眞一	新潟
作柏木俊夫	兵庫	男子	明村尾護郎	樺太
			作山田和男	東京
			作市川都志春	東京
			V細谷正秋	山形
			作外狩伸一	愛知
			作山田和男	東京
			作市川都志春	東京
			作鴨崎良三	東京
			作天田昭	長野
			作坂田美津	東京
			作谷 康	東京
			作中村ハマ	東京

昭塩井シヨリ	岡山	女子	P松田駒子	東京
P磯部豊子	東京	女子	P齋藤ひで	徳島
P樹下紀志子	滋賀	女子	P高城富貴子	福岡
P成田しな子	東京	女子	P作村瀬由紀子	愛知

P 宮原喜美	東京	P 畑	操	東京	P 荒井志保子	東京
P 煙谷喜久枝	東京	P 岡見	湖子	東京	唱 松田トシ	長野
P 井川 都	福井	P 稻村	壽子	栃木	P 小川幸子	神奈川
P 大澤ハル	東京	P 大塚	明子	東京	P 齋藤晃子	埼玉
P 志賀登喜	福島	P 高橋	喜美	廣島	P 千葉八千代	東京
P 内藤喜久子	岡山	P 内藤	輝子	岡山	P 山崎イク	長野
作 青山まさ	静岡	作 三浦	公子	東京	作 室岡まさ	千葉
作 森 瑤子	東京	唱 山内	秀子	京都	P 木本紀代子	長崎
P 山本節子	東京	唱 大島	智恵子	東京	P 三好百合子	長野
唱 池内芳枝	東京	作 太田	綾	東京	作 木村晶子	新潟
作 末元悦子	兵庫	作 井上	千賀子	山口	P 圓城寺信子	兵庫
P 澤田百合子	東京	唱 P 清水	玉子	北海道		

選科

(氏名ノ上ノ年月ハ試験ヲ修了スベキ期限)

唱歌 (男子)

研究生

昭和十四年三月 渡邊清忠 神奈川
 昭和十五年三月 後藤昌人 東京

修了受験生

昭和十五年三月 桑原正三 福島 小松金之助 京都
 昭和十五年七月 原澤正浩 東京
 昭和十五年十二月 一ノ瀬俊夫 佐賀

第二次受験生

昭和十四年三月 岩澤謙司 東京 大久保 豊 島根
 霜村定雄 鳥取 築山 博 佐賀 服部俊次 東京
 林 文男 東京
 昭和十四年七月 寺田毅作 東京 山下一郎 東京
 昭和十四年十二月 田中俊夫 大阪
 昭和十五年三月 秋月直胤 東京 高松松實 福島 林 香 東京
 昭和十五年七月 小澤秀雄 千葉
 昭和十五年十二月 國枝誠也 静岡 長谷部 守 福島

第一次受験生

第十三 生徒

昭和十四年三月	小峯辰雄	東京	金賢玉	朝鮮	内海光照	茨城
	齋藤久	福島	秋葉喬一	千葉	橋浦繁雄	石川
	三好日出夫	愛媛	林鶴年	臺灣		
昭和十四年七月	佐藤忠郎	岩手	南鐘根	朝鮮	西田忠美	奈良
	米澤稔夫	東京			西田忠美	奈良
昭和十四年十二月	荒川喜二郎	栃木	北山忠彦	鳥取	重野芳彦	長野
	松澤寛	山形	中村彰	静岡	平元公威	茨城

唱歌 (女子)

研究生

昭和十四年三月	梅澤和子	東京	山口和代	東京	山本久里子	東京
昭和十四年十二月	澤井悦子	東京				
昭和十五年三月	森八重子	東京	甲斐道	東京		
昭和十五年七月	川崎千枝	東京	古賀千恵子	佐賀		
	竹内千鶴子	千葉				

修了受驗生

第二次受驗生

昭和十四年三月	伊藤夏子	東京	板垣イツ	東京	内田琴	東京
	萩原久子	兵庫	八島敏子	東京	柳田葉子	三重
昭和十四年七月	山内尙子	東京	青木幸子	東京		
	田中ナナ	東京	西川秀代	東京	吉井恭子	富山
	若林輝	福島				
昭和十四年十二月	大藏耐子	東京	鈴木絢子	福島	宮下ミサオ	米國
	渡邊欽子	東京				
昭和十五年三月	宇賀洋子	東京	鹿毛シヅ子	福岡	栗谷朝子	秋田
	笠原敏子	東京	千葉揖子	千葉	中島淑江	千葉
昭和十五年七月	中村友子	静岡	原田輝子	熊本	鷺巢ふじ	埼玉
	加藤好子	愛知	平位年子	福岡		
昭和十五年十二月	井澤八千代	東京	加倉井實乃	東京	兒玉萌子	廣島
	野田萬知子	京都				

第一次受驗生

昭和十三年三月	張振南	中華民國				
昭和十三年七月	加納敏惠	廣島				

昭和十四年七月	河野 勇次	神奈川	北原 博行	長野	竹内 光夫	廣島
	米川 淳	茨城	中島 菊治	群馬	星野 義政	山形
	朴 魯信	朝鮮	松澤 寛	山形	山田 一男	岩手
昭和十四年十二月	米山 實	鳥根	米澤 稔夫	東京		
	乾 實	神奈川	岩壁 功	神奈川	長谷部 守	福島

ピアノ (女子)

研究生

昭和十四年三月	江見 元子	岡山	中江 百合	京都	藤村 良子	東京
昭和十四年七月	山下 和子	東京				
昭和十四年十二月	岡田 雅子	静岡	松井 菊枝	東京		
昭和十四年十二月	田川 英	東京	坂本 登美	東京		
昭和十五年三月	大場 倭文子	山形	萩野 榮枝	東京	岡田 珪	愛知
	金子 満利香	東京	小林 慶子	山形	佐伯 祐子	鳥根
	杉本 和子	静岡	田中 道子	兵庫	平川 静子	東京
	村田 敏子	静岡	宮川 敏子	熊本		
昭和十五年七月	井上 恵子	東京	井口 静江	東京	大田 秀	東京

修了受験生

昭和十四年三月	伊原 照子	東京	板井 園子	大分	石川 とよ	東京
	井芹 明子	熊本	一色 光子	和歌山	遠藤 美也子	山形
	江副 惠津子	佐賀	岡本 麗子	熊本	加美山 恵子	宮城
	菅野 ミチ	東京	楠木 和子	石川	長澤 英子	石川
	中島 多稔子	東京	渡邊 聰子	東京	黒田 八榮	愛知
	小池 妙子	埼玉	小島 章子	東京	白倉 武子	廣島
	曾根 郁子	大阪	田川 節	東京	坪上 和子	東京
	堤 和子	福岡	津島 菜々枝	岡山	長岡 俊子	東京
	板垣 イツ	徳島				
昭和十四年七月	星野 君乃枝	東京	川崎 千枝	福岡	文倉 マリ	東京
	中村 節子	宮崎	長森 和子	東京	永田 曉子	鳥取
昭和十四年十二月	小川 孝子	東京	杉 美代子	東京	野村 千枝子	東京
	山野 仁子	東京				
昭和十五年十二月	秋田 美穂	北海道	小田村 幸子	東京	山内 孝子	東京

昭和十五年三月		赤星さと	熊本	稻枝京子	東京	磯	愛子	廣島
昭和十五年七月		居藤百合	東京	宇賀洋子	東京	江見明子	岡山	
昭和十五年十二月		小形新子	山形	尾崎貴美子	三重	河野己未子	東京	
		河原鳥子	東京	川田幸	高知	國藤惠美子	千葉	
		小橋晃子	奈良	小池喜久子	長野	佐藤多恵子	東京	
		須之内絢子	東京	福田明子	廣島	關口操	東京	
		高柳正子	兵庫	千代田義子	東京	所澤惠美子	長野	
		藤岡和子	愛媛	眞鍋善子	東京	矢野時子	宮城	
		吉武あい	東京	吉岡俊子	大阪	虚	雪妮	中華民國
		淺賀孝子	東京	小野治子	宮城	小畑セツ	熊本	
		北島基子	東京	窪田幾子	東京	窪寺文子	山梨	
		齋藤幸子	埼玉	庄子美子	宮城	曾根原ヒロ	長野	
		高橋久美子	山梨	寺尾和子	福井	中島シヅ	埼玉	
		中野きぬ	岐阜	西川方子	和歌山	平中スエ	山口	
		持永サキ子	宮崎	矢部暉子	千葉	渡邊静子	廣島	
		鷺尾八重子	東京	山内尙子	東京	小原英子	東京	
		芹澤敏子	山形	青木三枝子	東京			

第二次受験生

昭和十四年三月		岩住愛子	宮城	伊藤夏子	東京	板井春子	東京
		小田部董子	茨城	大澤良江	東京	大谷恵子	東京
		鎌田温子	東京	大藏耐子	東京	梶井壽子	東京
		小池良子	東京	吳端祥	中華民國	小松良江	東京
		島内良子	高知	齊藤ヤエ子	福島	佐藤雅子	岐阜
		高田稜威子	東京	菅田文子	東京	鈴木正子	福島
		戸澤慰子	東京	田地米子	東京	多賀美枝子	東京
		新海むめ子	愛知	長岡恭子	東京	井阪萬龜子	三重
		日高通子	宮崎	西浦智子	東京	服部愛子	東京
		深井確子	東京	弘岡ヨシ	愛媛	深澤恵美子	東京
		森元幸子	奈良	宮川汀	兵庫	宮本恵美子	神奈川
				山本博子	宮崎	山本てる子	東京

昭和十四年七月

山本千鶴子	兵庫	渡邊久子	東京	渡邊静子	東京
阿部なほ子	東京	朝賀恭子	東京	色川俊子	茨城
青木純子	長野	内田留里子	東京	内田満里子	東京
岩田美子	愛知	佐川俊子	長野	下城幸江	長野
城所鈴子	東京	杉田愛子	東京	田中ジュン	福岡
關口公子	東京	萩原千枝子	埼玉	幡野百合子	山梨
中澤のぶ子	山梨	土方文子	東京	久本京子	東京
土方淑子	東京	馬淵邦子	岐阜	松本壽	東京
福家富子	香川	飯田晴子	山口	太田和子	東京
水谷伸子	和歌山	鈴木慶子	神奈川	杉本淑	静岡
伊東東子	東京	千種一枝	三重	土居敏子	大阪
村田敬子	廣島	宮崎富美枝	東京	問野京子	東京
高橋實枝	東京	宮下ミサオ	米國	赤木一枝	岡山
西原達子	東京	淺岡麗子	東京	井手宮子	東京
宮原恵美	東京	岩崎淑	東京		
有坂京子	東京				
今村布美	東京				

昭和十四年十二月

昭和十五年三月

伊木英子	東京	宇賀照子	東京	江塚佐和子	静岡
江田美都子	岡山	太田峰子	東京	小野總子	岡山
小野純子	岡山	小野麗子	神奈川	小川久子	東京
奥村淑子	石川	岡部安子	東京	加藤壽子	愛知
上條郁子	東京	笠原敏子	群馬	河村絢子	岐阜
黒川あい	東京	國藤佐智子	千葉	毛内弓子	東京
笹岡やゑ	東京	佐藤秀子	廣島	鮫島和子	鹿兒島
白川宏江	埼玉	角谷松枝	東京	杉原直枝	東京
關川ミヨ	新潟	高橋三千恵	茨城	高橋美代子	東京
高橋保子	香川	高城倚子	福岡	田宮久子	大阪
田中瑞穂	東京	武田愛子	東京	張振南	中華民國
塚本七重	東京	土肥陽子	東京	中村美名	東京
中木村春美	兵庫	中島綾子	熊本	長野智子	東京
橋爪靖子	和歌山	濱浦和子	東京	平位年子	福岡
藤岡幸子	青森	深見濱子	東京	福永徳子	京都
松原せつ子	東京	三澤喜美子	秋田	森清子	京都
森正子	宮城	山崎すみ	東京	山内美和子	鹿兒島

昭和十五年七月

山本長光	福島	渡邊欽子	東京	中島保子	鳥根
水野恭子	東京				
岩田英子	東京	今村ナカ	東京	石川すみ江	東京
伊藤千鶴子	千葉	井下洋子	東京	五十嵐笑子	東京
大津和子	石川	大角恒子	東京	柿沼晶子	東京
加美山光子	宮城	阿部年子	東京	鎌田茂子	東京
菊池玲子	東京	小山晴子	東京	木楡君子	群馬
小林彌生子	東京	佐野廣子	東京	中島幾久榮	東京
中島斐子	新潟	昇多嘉子	東京	速水郁	三重
松本房江	東京	森岡敦子	三重	望月みち	茨城
山下弘子	長崎	山村雄子	東京	吉田泰子	茨城
吉村正子	新潟	木岡俊子	廣島	吉田悦子	茨城
新井香代	東京	井上壽美子	東京	市島愛	新潟
金子富江	東京	小山京子	北海道	佐々木恭子	石川
佐藤園子	山形	園山澄子	鳥根	高橋裕子	東京
中野芳江	東京	南谷喜子	東京	野田萬知子	京都
余語智恵子	東京	松尾幸子	東京	上村康	高知

昭和十五年十二月

第一次受験生

昭和十四年三月

坂井祐子	福井	金子満智子	新潟	青木 恵	茨城
清水洋子	東京	荒井良子	三重	今正子	東京
石垣始子	静岡	石川一枝	東京	稲垣みのり	愛知
岩田マサ子	神奈川	依田富久子	長野	板倉百合子	東京
乾ウタ子	東京	伊手佐和子	宮城	梅津美代子	茨城
井口行子	滋賀	宇佐美あや子	大分	江戶弘子	茨城
梅津加代子	岩手	遠藤元枝	宮城	奥平節子	東京
坂戸美知子	茨城	奥山和子	東京	岡崎壽美枝	鳥根
大岡正子	東京	大場蒼生子	山形	片桐スキエ	東京
夏 韶光	満洲	片島育子	兵庫	加藤喜久	埼玉
桂 久子	東京	瓦田國子	佐賀	木場繪子	東京
精谷寛子	東京	河住千賀	山梨	釘宮紀子	大分
木村恵美子	徳島	久保壽子	佐賀	兒玉萌子	廣島
小林徑子	三重	小泉ゆり	東京	齋藤澄子	東京
郷 公子	東京	後藤絹子	東京	佐藤道子	徳島
齋藤智子	山形	坂井敬子	福井		

澤田登美枝	柴田京子	關 君子	高橋初子	高橋久仁惠	田中彌榮子	竹内和子	千葉照子	中野治子	中道千壽子	鍋島鞠子	長谷川 照	福田敏子	松田敬子	松下茂子	眞篠幸枝	三樹菊野
東京	東京	福島	宮城	茨城	滋賀	東京	宮城	東京	青森	東京	東京	石川	東京	愛知	東京	神奈川
鹽入三保子	芝崎田鶴子	岡山暉子	高橋康子	田中美香子	多田碩子	竹田芳子	辻 篤子	中島眞砂子	淺沼八千代	前田君子	飛田美惠子	福田早苗	松田借子	松谷田鶴子	實 幸子	三宅千枝子
山梨	東京	鳥根	東京	東京	東京	兵庫	愛媛	東京	東京	東京	愛媛	廣島	東京	東京	兵庫	廣島
篠田洋子	白川裕子	高橋正子	高須雪子	田中邦子	竹内順子	楯 保江	戸澤薫子	中村禮子	内藤好惠	丹生谷京子	藤村幸子	福地宣子	松永久子	丸山榮子	實 倫子	嶺脇じゆん
愛知	埼玉	東京	愛知	東京	兵庫	東京	東京	石川	群馬	東京	東京	東京	佐賀	東京	兵庫	東京

昭和十四年七月

溝井厚子	師岡靖子	山本澄子	山川清子	吉村美代子	鷺尾澄子	秋永恭子	芦澤郷子	伊東 薫	岩田禮子	大平保子	菅 よし子	栗山百合子	小林幸子	志村静江	竹股美恵子	高田慶子
東京	長野	愛知	東京	鳥取	東京	大分	山梨	東京	東京	愛知	東京	東京	東京	東京	山形	東京
村田節子	山元和子	山尾富美子	山形敦子	渡邊亮子	會澤幸子	阿部八重子	今井眞弓	梅澤 和	大林やす子	開田 國	古在由子	坂本規與	鹽谷千恵	田口壽美子	千葉綾子	
廣島	鹿兒島	東京	千葉	東京	茨城	東京	長野	東京	東京	東京	京都	埼玉	東京	鹿兒島	愛媛	
最首紀子	山内和子	矢野英子	横田富美子	若杉延枝	赤松歌子	池園和子	諫山圭子	内田英子	奥村喜都	北野千枝子	小出俊子	鹽川英子	關 貞子	田中善子	友永弘子	
千葉	東京	熊本	東京	東京	東京	東京	東京	福岡	埼玉	山梨	千葉	静岡	長野	東京	長崎	

萩原美恵子	東京	原富子	新潟	濱田璋子	高知
樋渡博子	鹿兒島	廣川清子	東京	日吉壽満子	静岡
樋口や壽子	東京	深澤千恵子	東京	福井武子	群馬
黒澤愛子	東京	堀越和子	千葉	溝口康子	東京
皆川雅子	神奈川	宮崎道子	東京	宮川ひろ	東京
森村妙子	東京	森川康子	東京	矢部花子	東京
安井小夜子	愛媛	柳井文子	岡山	矢部英	東京
芳井光子	東京	渡邊純子	東京		
石川恒子	東京	伊藤美緒子	岩手	石川智恵	東京
今井愛	東京	植田彌生	廣島	大野敏子	埼玉
岡本富美子	東京	木下滋子	愛媛	佐藤君子	東京
澤田智恵子	島根	重松みどり	佐賀	十蔵寺篤子	東京
鈴木ヒロ	静岡	關京子	福島	田村信子	宮城
高田八千代	東京	多賀谷文子	群馬	高田祐子	東京
竹下恭子	東京	恒川ユリ子	東京	頓宮智勢江	大分
土橋みち	山梨	中島粹子	熊本	服部照子	東京
原田信子	群馬	古殿フサ子	大分	藤原章子	岡山

昭和十四年十二月

第二次受験生
昭和十五年十二月 岳野慶作 東京

オルガン (男子)

古川瑞枝	新潟	宮島慶子	東京	山中一子	愛知
山本壽賀子	兵庫	渡邊節子	東京	松岡百合子	秋田
山崎茂子	東京	山上静子	東京	丸山千枝	長野
伊藤敦子	富山	茨木美和	石川		

研究 生

昭和十五年三月 鷺巢ふじ 埼玉
修了受験生

昭和十四年三月 莊田ひろ 山形

昭和十五年十二月 木村寛子 山形
第二次受験生

昭和十五年七月 山田百合子 新潟

第一次受験生

昭和十四年三月 中村アサ子 鹿兒島 原田輝子 熊本
 昭和十四年七月 高村愛子 東京
 昭和十四年十二月 平岩幸子 東京

ヴァイオリン (男子)

研究生

昭和十四年十二月 城田恒茂 東京
 第二次受験生

昭和十四年三月 三好義直 山口 金 賢玉 朝鮮
 昭和十四年七月 河野俊達 長野
 昭和十五年三月 岡田良平 埼玉
 昭和十五年十二月 北山辰夫 鳥取 徐 振渭 滿洲

第一次受験生

昭和十四年三月 布施伊知良 新潟 關根刀利夫 埼玉 高橋省三 青森
 昭和十四年七月 小野光男 長野
 濱田三郎 高知

ヴァイオリン (女子)

研究生

昭和十五年七月 飯高榮子 山梨
 昭和十五年十二月 石橋茂子 茨城

修了受験生

昭和十四年七月 戸澤彌生 香川
 昭和十四年十二月 皆川百合子 神奈川
 昭和十五年十二月 小島立子 東京

第二次受験生

昭和十四年三月 吉村 福 東京 高島美雪 東京
 昭和十四年七月 王 文子 中華民國 清水京子 埼玉
 昭和十四年十二月 弓削喜世子 東京
 昭和十五年三月 小坪清子 東京 齋藤萬壽子 宮城 丹羽克子 福島
 兒玉コハル 山口 伊藤千枝子 栃木 山本玉枝 神奈川
 昭和十五年七月 福田英子 東京

第一次受験生

昭和十四年三月

大島義子 東京

小川千鶴子 東京

神翁榮子 東京

桑田繁子 東京

澤本チカ子 山口

佐々木直 東京

齋藤蓉子 東京

田中カヨ 東京

林千鶴子 東京

長谷川民子 東京

牧野恵子 東京

昭和十四年七月

安井満里子 岡山

昭和十四年十二月

永島允子 東京

セ □ (男子)

研究 生

昭和十五年十二月 飯田俊武 山口

第二次受験生

昭和十四年七月

長森一利 東京

昭和十五年三月

仁科常雄 山梨

柳原直彦 兵庫

第一次受験生

昭和十四年七月

黒羽 亘 栃木

ダブルベース (男子)

第一次受験生

昭和十四年三月

川崎敏雄 石川

クラリネット (男子)

第一次受験生

昭和十四年三月

上所 颯 京都

トロンボーン (男子)

第二次受験生

昭和十五年七月

渡邊清忠 神奈川

ティンパニー (男子)

第一次受験生

昭和十四年三月

徳川義知 東京

作曲 (男子)

修了受験生

昭和十四年三月 勝間輝俊 宮城 窪田静夫 東京 細見福太郎 京都
 昭和十四年十二月 西川 功 愛媛

昭和十五年三月 今里保三 福岡 高槻宏人 福島 中村良雄 東京

昭和十四年三月 岩津勝治 熊本 浦邊春雄 東京 佐藤規 東京

昭和十五年三月 杉山静夫 静岡 洪永明 中華民國 菊地隆海 岩手

昭和十五年三月 清水 修 大阪 林松木 東京 松井利雄 東京

第一次受験生

昭和十四年三月 岡村 勝 長崎 白石梅雄 栃木

昭和十四年七月 櫻井正次 茨城 小船井精一 新潟

作曲 (女子)

研究生

昭和十五年三月 坂上きく 青森

修了受験生

昭和十五年三月 島泉直枝 東京 金井キク 東京

昭和十五年十二月 岩崎ヨシエ 福岡

第二次受験生

昭和十五年三月 水木歌子 青森

第一次受験生

昭和十四年三月 飛田美恵子 愛媛

能樂

謡 (觀世流) (男子)

修了受験生

昭和十四年三月 明石 勇 東京 茨 勝行 神奈川 榎本誠一 東京

窪田義之 東京 小林善兵衛 東京 堀切眞一郎 福島

昭和十五年三月 松井庄太郎 兵庫 和田 饒 岡山

朝妻文之助 東京 石部敏雄 東京 岡部仙太郎 東京

中村義雄 東京 本多啓次郎 愛知 高津孝忠 東京

岩井英夫 東京

第二次受験生

昭和十四年三月 小菅長次郎 東京 小菅一郎 東京 中 陸奥三 三重

昭和十五年三月

大島義滿 東京 加藤雅雄 東京 白勢敬二 新潟
島本昌司 東京 田邊竹生 神奈川 森廣三郎 鳥根
鷺見保州 岐阜

第一次受験生

昭和十四年三月

小貝昂七 東京 重松十四郎 佐賀 鈴木正 東京
下村正雄 東京 染谷秀朗 静岡 長瀬郁太郎 東京
引地泰男 福島 宮村鐵作 大分 村田壽一 東京
野崎寛一 高知

昭和十四年七月

謡

(觀世流) (女子)

修了受験生

昭和十四年三月 池田靜枝 神奈川 平松キヌオ 福井 丸山里子 東京
昭和十五年三月 阿波ミツ 東京 内藤房子 東京

第二次受験生

昭和十四年三月 前田愛 福島 矢野美代 山口
昭和十五年三月 大河原和歌子 東京 北村ハナ 東京 本多愛子 愛知
三樹睦子 東京 山口寛子 東京 吉田敬子 山形

第一次受験生

昭和十四年三月 杉村豊子 大阪 藤井伊勢子 山口 山口芳子 栃木
昭和十四年七月 二宮淑子 愛媛 新井菟也 大阪 神戸益子 東京

仕

舞

(觀世流) (男子)

修了受験生

昭和十五年三月 窪田義之 東京

第一次受験生

昭和十四年七月 宮村鐵作 東京

仕

舞

(觀世流) (女子)

修了受験生

昭和十四年三月 丸山里子 東京
昭和十五年三月 内藤房子 東京

第二次受験生

昭和十四年三月 大和美咲 愛媛
昭和十五年三月 矢野美代 山口 山口寛子 東京 吉田敬子 山形



第一次受験生

昭和十四年三月 阿波ミツ 東京 北村ハナ 東京 小林ハナ 群馬
 杉村豊子 大阪 本多愛子 愛知 三樹陸子 東京

論

(寶生流) (男子)

第二次受験生

昭和十五年三月 青木豊治 埼玉 今井秀雄 京都 上野侑五郎 東京
 菊谷哲夫 東京 栗本東一 東京 佐藤芳彦 佐賀
 鷹野忠一 長野 中澤三郎 東京 中川直數 富山
 端山誠 東京 平澤壽之介 神奈川 菱田尙三 愛知
 藤井象次 岐阜

第一次受験生

昭和十四年三月 大久保一衛 東京 加藤泰正 東京 佐川 洋 千葉
 千葉 茂 岩手 堀内 操 長野

論

(寶生流) (女子)

第二次受験生

昭和十五年三月 小野信子 静岡 中野みね 東京 山川 知 栃木
 第一次受験生 昭和十四年三月 鳥井雅子 東京

昭和十四年七月 吉富光子 佐賀 楨 美彌子 山形

仕

(寶生流) (男子)

第二次受験生

昭和十五年三月 高田徳佐 東京

第一次受験生

昭和十四年三月 岩隈儀一郎 福岡

仕

(寶生流) (女子)

第二次受験生

昭和十五年三月 小野信子 静岡

第一次受験生

昭和十四年三月 鳥井雅子 東京
 昭和十四年十二月 横井みち 東京

太鼓 (男子)

修了受験生

昭和十四年三月 横道 萬里雄 兵庫

第二次受験生

昭和十四年三月 高田 德佐 東京 戸田 一也 東京

第一次受験生

昭和十四年三月 清水 暗眠 東京

太鼓 (女子)

修了受験生

昭和十四年三月 神谷 米 愛知

第二次受験生

昭和十四年三月 吉田 敬子 山形

第一次受験生

昭和十四年三月 武部 鹿子 神奈川 鶴我 スミ 福岡

昭和十四年十二月 石川 暢代 東京 宇都木 静子 千葉 大和美 咲 愛媛

小鼓 (男子)

第二次受験生

昭和十四年三月 高田 徳佐 東京 萩 島雄三 東京

小鼓 (女子)

修了受験生

昭和十四年三月 河口 雪子 熊本

第二次受験生

昭和十四年三月 石川 暢代 東京 宇都木 静子 千葉 増田 八重子 長野

昭和十四年三月 吉田 敬子 山形

昭和十四年七月 千葉 信子 愛媛

第一次受験生

昭和十四年七月 山川 知 栃木

箏曲

(山田流) (女子)

研究 生

昭和十五年三月 高橋つや

茨城 三宅富美子 東京

修了受驗生

昭和十五年三月 井上貞子

千葉 黒田定子 東京 所京子 東京

第二次受驗生

昭和十四年三月 飯田和子

山口 岡 匡子 東京 宮澤光枝 長野

昭和十五年三月 三島恒子

長野 松崎壽々子 埼玉

第一次受驗生

昭和十四年三月 鴨居佳哉

岡山

昭和十四年七月 八木清子

東京

昭和十四年十二月 杉みどり

東京

三 弦 (山田流) (女子)

第二次受驗生

昭和十五年三月 中野みね

東京

箏 (生田流) (男子)

第二次受驗生

昭和十四年三月 小野 衛

福岡 古屋富藏 東京

昭和十五年三月 布施貞夫

東京

第一次受驗生

昭和十四年三月 伊崎浩司

東京 田中泰次郎 東京

箏 (生田流) (女子)

研究 生

昭和十五年三月 神戸光子

東京 木藤キミ子 東京 山下 相長崎

修了受驗生

昭和十五年三月 淺原登女子

東京 岩井佳子 東京

昭和十五年七月 田上喜三子

熊本

第二次受驗生

昭和十四年三月 足達周子

滋賀 林 静子 新潟 井上夕へ、長崎

昭和十五年三月 野坂美登里

廣島

昭和十五年三月 笹井ヤス

新潟 中村花子 神奈川 別府光子 高知

増田 綾

群馬 雲居基子 神奈川

昭和十五年七月 近藤康子 東京

第一次受験生

昭和十四年三月 開田 國 富山

藤田優子 神奈川

昭和十四年七月 大瀧滿佐子 群馬

松島 ぬみ 東京

昭和十四年十二月 森田 佐久 東京

小林 薫 東京

吉松 安子 山口

下村 幸子 東京

中西 匡子 兵庫

小松 茂 秋田

杉 みどり 東京

三 弦 (生田流) (男子)

第一次受験生

昭和十四年三月 田中泰次郎 東京

三 弦 (生田流) (女子)

第二次受験生

昭和十四年三月 野坂美登里 廣島

昭和十五年三月 西松 千代 愛媛

第一次受験生

昭和十四年三月 吉松 安子 山口

長 唄

唄 (男子)

第二次受験生

昭和十五年三月 安原 徳次 大阪

唄 (女子)

研 究 生

昭和十四年三月 神田智恵子 東京 堀田 今子 神奈川

昭和十五年三月 高居 玖美子 東京

修了受験生

昭和十四年三月 東 眞世 東京 野口 倭文子 東京

昭和十五年三月 荒 本枝 東京 高島 安江 東京

第二次受験生

昭和十四年三月 窪田 房枝 東京 胸村 實枝子 東京 庄司 絹 東京

遠山 和子 東京 中島 文子 福岡 西村 代子 東京
 昭和十五年三月 山田 貴美子 東京 鈴木 淳子 東京 塚本 俊子 東京
 昭和十五年七月 吉濱 みほ 東京 昭和十五年七月 富岡 恵子 東京
 第一次受験生
 昭和十四年三月 奥平 節子 東京 澤 トヨ 東京 田中 明子 東京
 昭和十四年七月 中村 千代子 廣島 宮田 すゝ 東京
 柿沼 美穂子 東京

三味線 (女子)

研究 生

昭和十四年三月 大久保 タケ 東京 西鶴 八代 東京 葉田 野昌子 埼玉
 三橋 サイ 東京 山口 智子 栃木
 昭和十五年三月 小林 忍 東京 坂本 孝子 東京 坂田 秀 東京
 昭和十五年七月 關谷 幾代 東京 保坂 マサ 東京 細井 紀子 愛媛
 渡邊 絹子 福岡

修了受験生

囃子 (男子)

昭和十四年三月 有賀 静子 長野 大北 千代子 東京 眞船 七起江 福島
 昭和十五年三月 宮崎 歌子 富山 大和多美子 東京
 昭和十五年七月 浅野 万里子 東京 宮田 きみ 東京 佐伯 美佐子 長野
 小池 縫子 東京
 昭和十五年七月 大橋 道江 東京
 第二次受験生
 昭和十四年三月 鈴木 千枝 東京 田中 友子 東京 三谷 瑞江 東京
 昭和十五年三月 浅野 富美子 東京
 昭和十五年三月 齋藤 芳子 栃木 鈴木 喜美代 東京 川村 マサ 東京
 渡邊 愛子 富山 福永 徳子 京 都
 第一次受験生
 昭和十四年三月 片山 静子 東京 片山 澄子 東京 小出 あき子 廣島
 佐藤 ゆり子 東京 清水 禮子 東京 鈴木 家壽子 東京
 昭和十四年七月 太田 正子 東京
 昭和十四年七月 阿部 紀子 青森 田崎 中芳子 東京 大野 雅以 東京
 村田 宜子 東京

石川	福井	秋田	山形	青森	岩手	福島	宮城	長野	岐阜	滋賀	山梨	静岡	愛知	三重
			一							一		一	二	
四	一	一	三	一	一	二	四	二	二		三	二		
	一	一	一		一	一	一	一				一	一	一
二	二	三	七	四		五	二	六			三		二	一
					一	一	一	一			一	三	二	一
	一		二				四		一		一	二		
一〇	四	五	二	七	八	二	一	二	六	四	一	一	一	九
一六	九	一〇	三二	一五	一〇	三〇	二一	三八	九	八	二〇	二七	二九	一一

奈良	栃木	茨城	千葉	群馬	埼玉	新潟	長崎	兵庫	神奈川	大阪	京都	東京	北海道	地方
			二		一	一	一	三		一	二	一四		地方
一	一	二			四			二	四	五	七	三八	五	學科
		一		一	一	二		二	一		一	一一	一	研究科
一	二	五	二	二	一	二	四	七	四	五	四	二二	四	本科
			一	一	二	三		一	四	二		二二	一	豫科
												二二		師範科
												二二		邦樂科
	一		一	一	二	一	二	二	一	一	二	二八	一	聽講生
三	一〇	一八	二〇	一三	一九	一八	五	一九	二八	一四	一四	四五	三	選科
					一				一			三		能子科
五	四	二六	二六	一七	三〇	二八	一一	三六	四三	二八	三〇	五九	一五	計

地方別生徒數

宮崎	鹿兒島	沖繩	臺灣	樺太	朝鮮	滿洲國	中華民國	米國	合計
					一				三八
一	三		一		二	一	一		一二八
一	二		一		一		二		五二
	一	二							一三五
									五三
				一					六四
六	八		一		四	二	七	二	一〇二二
									五
八	四	二	三	一	八	三	〇	二	一四八七

富山	鳥取	島根	岡山	廣島	山口	和歌山	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	大分	佐賀	熊本
二	一		一	四	四									
五	二	一	二	四	四	一	二		三	一	三		一	
八	五	九	二	二	六	四	三	四	七	七	七	七	四	三
一五	八	二	二	三	六	六	八	七	三	一	二	二	七	七

第十四 卒業生及修了生

卒業生 (五十音順) (昭和十三年三月)

本科器樂部

バス	儀谷 威	テノール	柴田 陸	岡山	ソプラノ	井上 フミ	東京
ソプラノ	衛藤美津代	ソプラノ	加古三枝子	兵庫	ソプラノ	塩田 順	東京
ソプラノ	鈴木芳枝	ソプラノ	藤島紀久子	滋賀			

本科器樂部

ピアノ	川口 輕六	東京	ピアノ	外狩 伸一	愛知	ピアノ	有元 延	岡山
ピアノ	稻村 壽子	栃木	ピアノ	井上千賀子	山口	ピアノ	小川 幸子	神奈川
ピアノ	沖田 静子	大阪	ピアノ	大熊 淑子	東京	ピアノ	太田 綾	東京
ピアノ	韓 仁河	朝鮮	ピアノ	木村 品子	新潟	ピアノ	柴田 秀子	愛知
ピアノ	末元 悦子	兵庫	ピアノ	武田 信	兵庫	ピアノ	田中立 江	東京
ピアノ	田中 光子	東京	ピアノ	堀越美恵子	栃木	ピアノ	三浦 公子	東京
ピアノ	森 瑞子	東京	オルガン	奥田 耕天	東京	オルガン	青山 まさ	静岡
ピアノ	今井 仁	長野	オルガン	島 文子	廣島	オルガン	青野 保子	静岡
ピアノ	今井 仁	長野	セロ	森 一也	愛知			

本科作曲部

今井 慶明 東京

津久井 昇 東京

村井 恒雄 東京

甲種師範科

有賀 正助	愛知	石街 眞禮生	和歌山	榎本 正	兵庫
加野 高行	岐阜	小林 芳介	新潟	近藤 猛	長野
笹谷 榮一	北海道	武山 信治	宮城	寺本 節正	兵庫
平山 孝志	福岡	山田 常三	山形	石場 ハル	富山
上野 文子	山口	牛込 淑江	埼玉	小畑 綾子	宮城
大淵 孝	山形	笠井 治子	東京	川井 マサ	佐賀
神野 正子	神奈川	久保津 多子	京都	近藤 俊子	栃木
清水 玉子	北海道	杉野 正枝	石川	瀧澤 恵美子	栃木
田中 恭子	福岡	中西 梅	山形	藤平 雅子	栃木
藤村 敏	神奈川	本橋 由子	栃木	谷中 雪子	愛知
矢部 攝	富山	吉岡 道子	新潟	米倉 美枝	福岡
綿引	北海道				

修了生 (五十音順)

研究科 聲樂部

ソプラノ 松田トシ 長野 (昭和十三年三月)
バス 村尾護郎 樺太 (昭和十三年七月)

研究科 器樂部

ピアノ	井川 都	福井	ピアノ	大澤ハル	東京	ピアノ	志賀登喜	福島
ピアノ	高橋貴美	廣島	ピアノ	千葉八千代	東京	ピアノ	角倉美禰子	東京
ピアノ	内藤喜久子	岡山	ピアノ	内藤輝子	岡山	ピアノ	山崎イタ	長野
ピアノ	山本フミ	神奈川	ヴァイオリン	岩崎吉三	大阪	ヴァイオリン	喜田遷吉	徳島
ヴァイオリン	細谷正秋	山形	フリニール	山口正男	東京			

研究科 作曲部

柏木俊夫 兵庫

渡 鏡子 東京

(以上昭和十三年三月)

聴講生

作曲	林 松木 群馬	(昭和十二年四月)	作曲	丸山悌子	新潟
ピアノ	野間英子	廣島	ピアノ	江戸弘子	茨城
歌唱	竹内幸子	廣島	歌唱	黒羽 亘	栃木
ヴァイオリン	倉辻多恵子	茨城			
作曲	山口正男	東京			

(以上昭和十三年三月)

ピアノ 長田静江 東京

(昭和十三年七月)

ピアノ 中編 文 熊本

選科 研究生

(昭和十三年十二月)

歌唱	井上貞子	千葉	歌唱	隅部壽子	東京	ピアノ	荒井志保	東京
ピアノ	畑 操	富山	ピアノ	宮原貴美	東京			
歌唱	板寺 徳	東京	ピアノ	川津はつ	東京	ピアノ	加藤 薫	東京
ピアノ	煙谷喜久枝	廣島						
ピアノ	大岡伊津子	滋賀						
ピアノ	保田百合子	岡山	ピアノ	大塚明子	東京	ピアノ	齋藤晃子	埼玉
長(唄)	片柳澄子	東京	オレガン	御供うめ	東京	作曲	室岡政子	千葉
長(唄)	中山 岬	熊本	長(唄)	片山静子	東京	長(唄)	鈴木家壽子	東京
長(三味線)	大島智恵子	東京	長(唄)	原 清子	東京			
歌唱	秋葉きよ	山形	歌唱	三好百合子	長野			
ヴァイオリン	澤田百合子	東京						
ピアノ								

(昭和十三年十二月)

選科

科

歌唱	神山時雄	栃木	歌唱	妹尾ヒデ子	岡山	歌唱	福士きか	青森
歌唱	中島淑子	東京	ピアノ	岡田雅子	静岡	ピアノ	時任キヨ	北海道

幸流小鼓	河波ミツ	東京	幸流小鼓	内藤房子	東京	(以上昭和十三年三月)
ピアノ	五十嵐禮子	東京	ピアノ	井口静江	東京	
ピアノ	小川喜久	東京	ピアノ	大田秀	東京	
ピアノ	加藤雅子	東京	ピアノ	河合和子	東京	
ピアノ	澤田和子	新潟	ピアノ	立花須江子	滋賀	
ピアノ	永井澄子	廣島	ピアノ	吉田愛子	兵庫	
ウヴァイ	石川榮	東京	作曲	相部爲男	大分	
オリンイ	石川榮	東京	作曲	飯高榮子	山梨	
(以上昭和十三年七月)						
唱	歌金裕學	朝鮮	(昭和十三年九月)			
ピアノ	秋田美穂	北海道	ピアノ	伊丹いよ	東京	
ピアノ	小杉ミチ	茨城	ピアノ	溝口晴子	東京	
ピアノ	山内雅子	鹿兒島	ウヴァイ	石橋茂子	茨城	
(以上昭和十三年十二月)						
能樂囃子科						
幸流	大森寛	愛媛	幸流	野下末喜雄	東京	
小鼓	大森寛	愛媛	小鼓	野下末喜雄	東京	

第十五 獎學資金 (昭和十四年一月十日現在)

獎學資金ハ寄附ニ係リ學則ノ規定ニ依リテ之ヲ生徒獎學費ニ充ツ其ノ現在高左ノ如シ

名	稱	現在高	寄附者	寄附受納年月
學校改稱祝賀會	獎學資金	金壹百圓	學校改稱祝賀會	明治三十二年七月
上眞行	獎學資金	金五百五十圓	上眞行	明治三十九年五月 及大正十五年六月
故原ミチ	記念獎學資金	金五百圓	原泰一	昭和八年十二月 大正九年五月
故石原和子	記念獎學資金	金壹千圓	石原政江	大正十年四月
故瀧川瀧江	記念獎學資金	金貳百圓	瀧川宗治郎	大正十五年三月
故犬丸萬龜子	記念獎學資金	金壹千貳百四拾七圓七拾九錢	犬丸鐵太郎	昭和二年三月
故小山作之助	記念獎學資金	金壹千貳百圓	小山蕃	昭和三年三月
故公爵二條厚基	記念獎學資金	金壹百五十圓	松野信太郎	昭和四年三月
創立五十周年記念	獎學資金	金壹萬圓	東京音樂學校	昭和六年五月
福島	獎學資金	金參百圓	福島琢郎	昭和六年五月

第十五 獎學資金

幸田 延子 獎學資金	金貳千參百圓	幸田 延子	昭和六年七月
故久野 久子 記念獎學資金	金四百五十圓 <small>(五分利公債證書)</small>	東京音樂學校 學友會	昭和七年三月
故長橋 熊次郎 記念獎學資金	金七百圓	長橋 ヤエ子	昭和九年二月
故池内 信嘉 記念獎學資金	金參百圓	池内 洗	昭和十年十二月
故井口 ハル 記念獎學資金	金五百圓	井口 賢三	昭和十一年三月
合 計	金壹萬九千四百九拾七圓七拾九錢也		

第十六 敷地建物 (昭和十四年一月十日現在)

本校ハ東京市下谷區上野公園地内元西四軒寺跡ニ在リ敷地面積ハ三千八百五十七坪六合五勺、建物延壹千四百七十一坪六勺一才、外ニ右敷地内ニ寄宿舎延四百一坪三合三勺アリ

分教場ハ同市神田區駿河臺二丁目九番地ノ五號ニ在リ敷地面積七百四十七坪八合六勺本館ハ鐵筋コンクリート造邦樂教室其他附屬建物ハ木造延四百五十九坪五合二勺六才ナリ

備外國人教師官舎ハ同市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十四番地ニ在リ敷地面積壹百七十七坪六合、建物延四十四坪五合八勺三才アリ

前記ノ外奏樂堂及分教場建設豫定敷地トシテ同市本郷區湯島二丁目二十四番地ニ於テ面積壹千九百六十坪ヲ東京女子高等師範學校ヨリ所屬換ヲ受ケ目下之ガ建設計畫中ニ屬ス

各建物用途別左ノ如シ

區別	校名	稱	構造種類	棟數	坪	數
本館	本館(教室事務室奏樂堂及練習室)	本館	木造二階建	一	延建	七四〇九一六
	教室及男生徒控室	教室	木造二階建	一	延建	四七三〇〇〇
	教室及練習室	教室	木造二階建	一	延建	四三三〇〇〇
	教室事務室及圖書閱覽室	教室	木造二階建	一	延建	九四〇〇〇〇
	教室練習室及女生徒控室	教室	木造二階建	一	延建	三一九〇〇〇
	教室及練習室	教室	木造平家建	一	延建	八四〇〇〇〇
	ピアノノ調律室	練習室	木造平家建	一	延建	六八八〇〇〇
	生徒控室	練習室	木造平家建	一	延建	四四〇〇〇〇
	雨天體操場	操場	木造平家建	一	延建	三三〇〇〇〇
	生徒食堂	食堂	木造平家建	一	延建	二二〇〇〇〇
	寄所	寄所	木造平家建	一	延建	五五〇〇〇〇
	門衛	門衛	木造平家建	一	延建	四四〇〇〇〇
	小使	小使	木造平家建	一	延建	四四〇〇〇〇
	汽罐	汽罐	木造平家建	一	延建	二八〇〇〇〇

區別	校名	稱	構造種類	棟數	坪	數
倉庫	倉庫	倉庫	煉瓦造二階建	一	延建	四二八〇〇〇
物置	物置	物置	木造平家建	五	延建	二二九九七七
渡廊	渡廊	渡廊	木造平家建	五	延建	三二九七六九
皇族便所	皇族便所	皇族便所	木造平家建	一	延建	三三〇〇〇〇
男子便所	男子便所	男子便所	木造平家建	一	延建	七七〇〇〇〇
婦人便所	婦人便所	婦人便所	木造平家建	一	延建	五五〇〇〇〇
計	計	計				一、四八七二
寄宿舎	寄宿舎	寄宿舎	木造二階建	一	延建	二、九三六〇
合監室、自習室兼寢室	合監室、自習室兼寢室	合監室、自習室兼寢室	木造二階建	一	延建	九四三六〇〇
自習室兼寢室	自習室兼寢室	自習室兼寢室	木造二階建	一	延建	九四三六〇〇
自習室兼寢室	自習室兼寢室	自習室兼寢室	木造平家建	一	延建	七七〇〇〇〇
休養室(彌生寮)	休養室(彌生寮)	休養室(彌生寮)	木造平家建	一	延建	一一二五〇〇
食堂、炊事場、浴場	食堂、炊事場、浴場	食堂、炊事場、浴場	木造平家建	一	延建	五五四四〇〇
渡廊	渡廊	渡廊	木造二階建	一	延建	七三〇〇〇〇
渡廊	渡廊	渡廊	木造平家建	三	延建	二七三三〇〇
便所	便所	便所	木造平家建	一	延建	八八〇〇〇〇

Extracts from the report on the result of the investigations concerning music. edited by Syuji Izawa

同

同

大元帥陛下奉迎の歌

明治二十八年五月

高等師範學校
附屬音樂學校

戦死者を弔ふ歌

明治二十八年十二月

同

凱旋の歌

明治二十九年十二月

同

孝明天皇祭

明治三十年二月

同

奉悼の歌

明治三十二年六月

同

小學唱歌集ピア樂譜
ノ、オルガン

明治三十三年二月

東京音樂學校

祝日大祭日唱歌重音譜

明治三十三年四月

同

東宮殿下
御慶事奉祝の歌

明治三十四年三月

同

中學唱歌

明治四十二年五月

同

中等唱歌

明治四十五年三月

同

近世邦常盤津富本清元の部

大正三年二月

同

箏曲集第二編

大正三年九月

同

近世邦江戸長唄の部、附大薩摩

大正三年九月

同

箏曲集第一編(改正)

同

同

皇太子殿下御成婚奉祝歌譜

大正十三年二月

同

近世邦義太夫の部

昭和二年一月

同

合唱歌

昭和二年八月

同

〔ヘンデル作オラトリオ
「ユードス・マツカベウス」〕(著音器)

昭和五年二月

同

祝祭日唱歌(著音器)

昭和五年十月

同

ハイドン「基督の七つの言葉より」(著音器)

昭和六年三月

同

新歌曲

昭和六年五月

同

ワグネル「ローエン格林」(著音器)

昭和八年一月

同

君が代(著音器)

昭和八年十一月

同

皇太子殿下御降誕奉祝歌(著音器)

昭和九年十二月

同

Konzert für Orchester in C-dur op. 32
von Klaus Pringsheim. Partitur

昭和十年十月

同

國旗掲揚の歌(著音器)

昭和十一年十一月

同

日本青年の歌(著音器)

昭和十二年十月

同

祝祭日儀式用唱歌	(蓄音器レコード)	昭和十三年一月	同
明治天皇御製	(蓄音器レコード)	昭和十三年五月六月七月	同
箏曲六段	(蓄音器レコード)	昭和十三年九月	同
長唄皇軍必勝	(蓄音器レコード)	昭和十三年十月	同
青年の歌	(蓄音器レコード)	同	同
長唄楠の薫	(蓄音器レコード)	昭和十三年十一月	同
箏曲花三題	(蓄音器レコード)	同	同
觀世流羽衣	(蓄音器レコード)	昭和十四年一月	同
觀世流橋慶	(蓄音器レコード)	同	同
皇軍讚歌	(蓄音器レコード)	昭和十四年二月	同
國境の守り	(蓄音器レコード)	同	同
箏曲みだれ	(蓄音器レコード)	昭和十四年二月	同

(附錄)

主要音樂演奏 (〇ハ曲目登載)

○出征軍人家族慰問演奏	昭和十三年二月二十六日	於日比谷公會堂
○卒業證書授與式順序	同 年三月二十二日	
○研究科修了演奏	同 年四月三十日	
○華北婦女訪日團歡迎演奏	同 年五月二十日	
○選科邦樂修了演奏	同 年五月二十一日	
○春季選科洋樂演奏	同 年六月四日	
○第八十四回定期音樂演奏	同 年六月二十五日	於日比谷公會堂
○日本劇場音樂實演並解說	同 年七月六日	
○蒙疆教育視察團歡迎演奏	同 年七月十四日	
○海軍戰傷病將士慰問演奏	同 年七月十五日	於橫須賀海軍病院及橫須賀海兵團
○並海兵團將士慰問演奏	同 年九月二十七日	
○ヒットラー、ユーゲント歡迎演奏	同 年十月一日	
○臨時東京第三陸軍病院在院戰傷軍人慰安演奏	同 年十月二十九日	
○第八十五回定期音樂演奏	同 年十月二十九日	於日比谷公會堂

- 邦樂演奏
 - 秋季選科洋樂演奏 同 年十一月十二日 於共立講堂
 - 銃後奉仕洋樂演奏 同 年十一月二十六日 於日比谷公會堂
 - 第八十六回定期音樂演奏 同 年十二月三日 於共立講堂
 - 東京音樂學校第一回邦樂演奏 昭和十四年一月二十一日 於日比谷公會堂
 - 銃後奉仕邦樂演奏 同 年一月二十八日 於共立講堂
 - 第八十七回定期音樂演奏 同 年二月二十五日 於日比谷公會堂

出征軍人家族慰問演奏曲目 (昭和十三年二月二十六日、於日比谷公會堂)

- 一 管絃樂
 - ドビュッシー作 小組曲 指揮橋本國彦
 - 小舟にて
 - 行列
 - メヌエット
 - バレエ

- 二 ソプラノ獨唱
 - ヴェルディ作 歌劇「ラ・トラヴィアタ」第一幕中 ピアノ伴奏 今井治郎
 - ヴィオレッタの詠唱「あゝ、そはかのひとか」
- 三 ピアノ獨奏・管絃樂
 - リスト作 ハンガリー幻想曲 獨奏 井口基成
 - ボッケリーニ作 協奏曲・變ロ長調 伴奏指揮 橋本國彦
 - アレグロ・モデラート
 - アダージオ
 - ロンド(アレグロ)
- 四 ヴィオロンチェロ獨奏・管絃樂伴奏
 - 獨奏 ローマン・ドゥクソン
 - 伴奏指揮 橋本國彦
- 五 獨唱・合唱・管絃樂
 - ベートーヴェン作 彌撒曲・ハ長調・作品八六 指揮 木下保
 - 1 主憐み給へ
 - 2 榮光

愛國行進曲 四部合唱……………指揮 澤崎 定之
 (内閣情報部撰・橋本國彦演奏會用編曲)
 國歌 君 が 代

卒業證書授與式順序 (昭和十三年三月二十二日)

合唱 東京音樂學校生徒
 管絃樂 東京音樂學校管絃樂部

- 一、國歌「君が代」奉唱
- 二、卒業證書並賞品授與
- 三、學 校 長 告 辭
- 四、文部大臣祝辭
- 五、卒業生總代謝辭
- 六、合唱「仰げば尊し」
- 七、卒 業 演 奏

曲 目

- 一 オルガン獨奏……………本科卒業 奥 田 耕 天
 バッハ作 フーゲ「聖アン」・變ホ長調
- 二 ピアノ獨奏……………本科卒業 武 田 信

- 三 ショパン作 スケルツォ・嬰ハ短調・作品三九
 バリトン獨唱……………本科卒業 磯 谷 威
- 四 マスネ作 歌劇「エロディアード」中のエロイドの詠唱
 ピアノ獨奏……………本科卒業 外 狩 伸 一
 バッハ・ブゾニ作 オルガン・トッカータとフーゲ・ニ短調
- 五 ヴァイオリン獨奏……………本科卒業 清 野 保 子
 タルティーニ作 ソナタ・ト短調・第一、第二樂章
- 六 ピアノ獨奏……………本科卒業 有 元 延
 サン・サーン作 協奏曲第四・ハ短調・作品四四・第一樂章
- 七 ソプラノ獨唱……………本科卒業 加 古 三 枝 子
 ヴェルディ作 歌劇「運命の力」中のレオノーレの詠唱
- 八 ピアノ獨奏……………本科卒業 田 中 立 江
 バッハ・ブゾニ作 シヤコンヌ・ニ短調
 — 休憩 十分 —
- 九 ピアノ獨奏……………本科卒業 森 瑤 子
 ショパン作 船唄・嬰ハ長調・作品六〇
- 十 ソプラノ獨唱……………本科卒業 藤 島 紀 久 子

- 十一 ピアノ独奏…………… ロルツィング作 歌劇「ウンディネ」中の水の精の詠唱…………… 本科卒業 井上千賀子
 - 十二 テノール独奏…………… リスト作 バガニーニ練習曲第六・イ短調…………… 本科卒業 柴田 陸
 - 十三 ピアノ独奏…………… ブッチーニ作 歌劇「ラ・ボエーム」第一幕・ロドルフォの詠唱…………… 本科卒業 太 田 綾
 - 十四 ヴァイオリン独奏…………… シューマン作 交響的練習曲・作品一三…………… 本科卒業 山 内 妙 子
 - モーツァルト作 協奏曲第三・ト長調・第一樂章…………… 本科卒業 山 内 妙 子
 - 十五 ピアノ独奏…………… ショパン作 グランド・ポロネーズ・變ホ長調・作品二二…………… 本科卒業 末 元 悦 子
- 研究科修了演奏曲目 (昭和十三年四月三十日)**
- 一、作曲科作品演奏…………… 指揮 山 口 正 男
 - 柏木俊夫作 絃樂合奏曲「古式による絃樂組曲」…………… 序曲・ロンド・サラバンデ・ブーレ・ガボット・ジーク…………… 山 崎 イ ク
 - 二 ピアノ独奏……………

- 三 ソプラノ独唱…………… プラームス作 ハンガリー歌曲を主題とする變奏曲・ニ長調・作品二一ノ二…………… 手塚 瑞 枝
 - a. シュトラウス作 「ひそかなる誘ひ」・作品二七ノ三……………
 - b. " " 「萬靈節」・作品十ノ八……………
 - 四 ピアノ独奏…………… プラームス作 スケルツォ・變ホ短調・作品四…………… 千葉 八 千 代
 - 五 メツォソプラノ独唱…………… シューベルト作 「魔王」…………… 竹 内 幸
 - 六 ヴァイオリン独奏…………… ウィニアウスキー作 華かなるポロネイズ・作品二一…………… 細 谷 正 秋
- 休 憩 —
- 七 作曲科作品演奏…………… 渡 鏡子作 絃樂四重奏曲 「ドッベル・フーゲ」…………… 演奏 岡田二郎、田村五郎、喜田遷吉、小澤 弘
 - 八 ピアノ独奏…………… プラームス作 シューマンの主題による變奏曲・作品九…………… 會 澤 幸 子
 - 九 ソプラノ独唱………………………… 松 田 ト シ

十 ピアノ獨奏……………メイヤール作 歌劇「隠者の小鐘」中のローズの詠唱

シューマン作 アベグ變奏曲・作品一

十一 管絃樂指揮……………

ベートーヴェン作 序曲「フィデリオ」・作品七二

山口正男

選科邦樂修了演奏曲目(昭和十三年五月二十一日)

能樂 觀世流 連吟

一、櫻 川

千葉信子

本戸富士

中村フミ

中村ミツ

シテ 小林ハナ

江見潤子

新村山紀子

大和美咲

能樂 觀世流 連吟

二、俊 寛

成經 安藤光二 佐藤俊彦 徳江政次

箏曲 山田流

三、岡 康 祐

岡康小三郎原曲

康頼 齋藤季夫 福島 茂 田中梅作

シテ 小川保之助 木村未治 小田道好

ワキ 綾部英猪 小池正雄 小山 衛

小島芳正

箏 三宅富美子 箏低音 中島 泰子

高橋つや 東條 夏子

大綱 静子 三絃教務囑託古澤 正三

長 唄

四、四季の山姥

文久二年 杵屋勘五郎作曲

唄 岡本 松子 三味線 渡邊 絹子

高居 玖美子 小 林 忍

神田 智恵子 坂本 孝子

増田 今子 関谷 幾代

——休憩——

五、けしの花(古曲)

箏曲 生田流

片柳 澄子

坂田 秀
細井 紀子

箏 山下 相三 絃 塚越 清子

木 藤キミ子 網野 操子

本 間すみ子 鈴木 嘉代子

上 野和子 中村 睦子

丸 山さく子

神 戸光子

長 唄

六、三國妖狐物語 那須野の巻

初代 杵屋六四郎作曲

唄 片山 静子 三味線 中山 山 柳

片 柳 澄子 山口 あつ子

鈴 木家 壽子 保坂 マサ

箏曲 生田流

七、古戦場の月

葛原しげる 作歌

宮城 道雄 作曲

教授 宮城 道雄 外

職員及邦楽科、選科生徒、約五拾名

長 唄

八、櫻咲く國

洗 鯉 樓 作詞

吉住小三郎、稀音家六四郎 作曲

教授 吉住小三郎 輔導

邦楽科、選科生徒約百名

第八十四回定期音楽演奏曲目(昭和十三年六月二十五日、於日比谷公會堂)

一 管絃樂 序曲『ロザムンデ』

(メロドラマ「魔のハープ」序曲).....シューベルト作

二 混聲合唱・管絃樂附

カンターテ『海の静けさと樂しき舟行』作品一一一……………ベイトーヴェン作

—— 休 憩 ——

三 アルト獨唱・絃樂合奏附 (本邦初演)

マリリア 古 譚……………アルミン・クナップ作

一、碑 文 二、マリリアと舟人 三、渡り鳥

四 アルト獨唱・男聲合唱・管絃樂

ラプソデー 作品五三……………ブラームス作

—— 休 憩 ——

五 管 絃 樂

交響曲 ニ長調・作品三六……………ベイトーヴェン作

アダチオ・モルト—アルレグロ・コン・プリオ

ラルヂエツト

スケルツォ

アルレグロ・モルト

アルト獨唱 リア・フォン・ヘッセルト
指 揮 ヘルムート・フェルメル

合 唱 東京音樂學校生徒
管 絃 樂 東京音樂學校管絃樂部

日本劇場音樂實演並解説 (昭和十三年七月六日)

解 說 教 授 杉 本 金 太 郎
教 授 吉 住 小 三 郎

演奏主任 教務囑託 杵 家 安 彦
三 味 線 同 鈴 木 六 左 衛 門 治

同 同 鈴 木 四 郎 吉 一

同 同 鈴 木 三 郎 助

同 同 望 月 長 之 助

打 樂 器 同 望 月 吉 三 郎

他

唄 同 石 村 義 一
(吉住小三八)

學 校 長 挨拶

演 奏 番 組

一、一 番 太 鼓 (芝居開演前)

大 太 鼓

- 二、着 當(座頭入座の知らせ) 大 太 鼓
- 三、琴唄の幕明き(二上り) 三 味 線 及 唄
- 四、社殿の合方 笛、大拍子、三味線
- 五、大太鼓 打形種々(山おろし、雨音、浪音、水音、ドロク)
- 六、忍 び 三 重 三 味 線、ど ら
- 七、竹笛入合方 笛、三 味 線
- 八、世話だんまり 三 味 線、桶 胴、太 鼓
- 九、驛路「箱根八里」 三 味 線 唄 入
- 十、木魚合方入 木 魚、三 味 線
- (古びた破れ寺の場) 早木魚合方入
- 十一、修 羅 囃 子 小 鼓、大 鼓、三 味 線
- 十二、セリ上り合方 大 太 鼓、樂 太 鼓、釣 鐘
- (立派なる寺の樓門などの迫上りの場) 大 拍 子、木 魚、ど ら
- 十三、打 出 シ キン、双 盤 等、三 味 線
- 大 太 鼓

第八十五回定期音楽演奏曲目(昭和十三年十月二十九日、於日比谷公會堂)

一 絃 樂

ブランデンブルグ協奏曲 第三・ト長調……………バ ッ ツ ハ 作

二 ピアノ獨奏・管絃樂伴奏
協奏曲 ニ短調・(ケツヘル番號四六六)……………モ ー ツ ア ル ト 作
アレグロ・ロマン・スーロンド

三 バリトン獨唱・管絃樂伴奏

マチルデ・ウエーゼンドク夫人の五歌より……………ワ ー グ ネ ル 作

- a 天 使
- b 傷 心
- c 夢

歌劇「タンホイゼ」中 ウォルフラムの詠唱……………ワ ー グ ネ ル 作
d 歌合戦の序唱「見まはせば」

- e 夕星の歌

四 管 絃 樂
交響曲 第四・ホ短調・作品九八……………ブ ラ ー ム ス 作
アレグロ・ノン・トロツポ

アンダンテ・モデラート
 アレグロ・チコロソ
 アレグロ・エネルヂコ・エ・パッシヨナート

ピアノ獨奏 高折 宮次
 バリトン獨唱 伊藤 武雄
 指揮 ヘルムート・フェルメル
 管絃樂 東京音樂學校管絃樂部

邦樂演奏曲目 (昭和十三年十一月十二日)

寶生流謠曲連吟

一、甲、枕 蕙 我童
 乙、小 袖 會

觀世流謠曲連吟

二、甲、紅 鏡 葉 冷狩
 乙、小 鏡 葉

山田流箏曲

三、きりぎりす

島崎 藤村 作詞
 中能 島欣一 作曲

選科 一、二年 男女生徒 十五名

選科 二、三、四、五年 男女生徒 廿四名

中能 島欣一 教授 外 職員 二十名

長 唄

四、秋 色 種

生田流箏曲

五、地唄 四季の眺

—— 休 憩 ——

山田流箏曲

六、行 ぐ 秋

永井 荷風 作詞

中能 島欣一 作曲

長 唄 (雛子付)

七、時 雨 西 行

生田流箏曲

イ、曉 の 海

八、葛原しげる 作詞

宮城道雄 作曲

ロ、漢口陥落を祝して

宮城道雄 作曲

九、楠 の 薫

邦樂科、選科 生徒 全員

邦樂科 生徒 十三名

宮城道雄 教授 外 職員 十五名

選科 生徒 十一名

邦樂科 生徒 十六名

中能 島欣一 教授 外 職員 五名

高野辰之作詞
吉住小三郎作曲
稀音家 六四郎作曲

銚後奉仕洋樂演奏曲目 (昭和十三年十二月三日、於共立講堂)

- 一 兒童合唱(ホーン及ピアノ伴奏)……………指 揮 澤 崎 定 之
 - a 清 流・作品一七ノ三 ……ブ ラ イ ム ス 作
 - b 母の歌・作品一七ノ四 ……"
- 二 ヴァイオリンとピアノ……………ヴァイオリン 井 口 基 成
ソナタ イ長調 ……セザール・フランク作
アレグレット・ベン・モデラート
アレグロ
- 三 ソプラノ獨唱……………レチタティーヴォーファンタジア
アレグレット・ポコ・モツソ
- 四 混聲合唱……………(獨唱者へツセルト病氣ノタメ中止)
a 祈 り ……シニーベルト作 指 揮 木 下 達 夫
b 嵐 ……"

一 休 憩

- 四 合唱並管絃樂……………指 揮 橋 本 國 彦
君が代合奏曲 ……信 時 潔 作
- 五 室内樂……………ヴァイオリン モギレフスキ
ピアノ四重奏曲・ト短調・作品二五 ……ピチオラノ ロラン シドクソダン
ブラームス作
アレグロ
間奏曲・アレグロ・マ・ノン・トゥロツポ
チンガラ風ロンド・プレスト
- 六 獨唱並二重唱……………バリトン ウーハーフェニヒ
二重唱「ウインザーの陽氣な女房達」より ……ピアノ伴奏 澤 愛 子
ニコライ作
- 七 管絃樂……………指 揮 フ ェ ル マ ー
序曲「リエンデ」 ……ワーグナー作
- 國歌 君 が 代

管絃樂 東京音樂學校管絃樂部
合 唱 東京音樂學校生徒
上野兒童音樂學園兒童

第八十六回定期音楽演奏曲目 (昭和十三年十二月十七日、於日比谷公會堂)

一 管絃樂

交響曲 ニ長調 (ケツヘル番號五〇四)

(メモエツト無し)

アダージョーアレグロ

アンダンテ

フィナーレ・プレスト

— 休 —

聽—

二 獨唱・合唱・管絃樂

鎮魂曲 (レクイエム) ニ短調 (ケツヘル番號六二六)

永遠の安息 (入祭詠) トキユリエ

怒の日—怒の日、奇しき喇叭の音、恐る可き王よ、

思ひ出させ給へ、狼狽して、涙ながらの日よ

奉獻—主なるイエズよ、オステイアス

聖なる哉と祝せられ給へ

神羔詠と永遠の光明

……モーツァルト作

銃後奉仕邦楽演奏曲目 (昭和十四年一月二十八日、於共立講堂)

觀世流舞囃子

一、清 經

シテ 觀世左近 笛 寺井政數

小鼓 幸 悟朗

大鼓 高安道喜

岡 久雄 坂井音次郎

地謠 山階信弘 藤波順三郎

武田太加志 島澤啓次

獨 唱

ソプラノ 山内秀子

アルト 徳未義子

テノール 木下保

バス 村尾護郎

指 揮 ヘルムート・フェルマー

管絃樂 東京音楽學校管絃樂部

合 唱 東京音楽學校生徒

二、鶴 寶生流舞囃子

シテ 寶生重英 笛 一噌 二

小鼓 森 重朗

大鼓 川崎 利吉

太鼓 金春惣右衛門

地誦 岸水茂雄 徳力 祿久

松本 惠雄 寶生 英雄

加藤 秀治

生田流箏曲

地唄

三、根引の松

宮城 道雄

牧瀬 喜代子

外職員 生徒

長唄

四、神田祭

幸堂 得知 歌
稀音家 六四郎 曲
吉住 小三郎 曲

古住 小三 杖

外職員 生徒 約百名

囃子 望月 長之助

外

休

總

長唄

五、綱 館 曲舞之段

稀音家 照海 曲

長唄 吉住 小三郎

吉住 小三藏

吉住 小三八

吉住 小太郎

三味線 稀音家 六四郎

稀音家 四郎吉

稀音家 四郎作

稀音家 三郎助

笛 望月 長之助

小鼓 望月 左吉

望月 孝太郎

大鼓 望月 吉三郎

太鼓 望月 太左吉

六、連獅子

正治郎曲

長唄 杵屋六左衛門

三味線 杵屋寒玉

中村六廣

杵屋六一郎

杵屋六真次

岡安喜三郎

中村六之助

杵屋彌三郎

笛 望月太喜四郎

小鼓 田中傳佐衛門

大鼓 望月吉三郎

太鼓 柏扇吉

— 休 憩 —

七、聖戰讚歌

山田流箏曲

乘杉嘉壽歌

中能島欣一曲

中能島欣一

古澤正三

外生徒

八、東亞の黎明

生田流箏曲

乘杉嘉壽歌

宮城道雄曲

宮城道雄

牧瀬喜代子

牧瀬敏江

高草幹子

上野恵子

芹川愛子

外生徒

第八十七回定期音楽演奏曲目 (昭和十四年二月二十五日、於日比谷公會堂)

ベートーヴェン・アーベント

一 管絃樂並獨唱

ゲーテ悲劇「エグモント」の音楽(作品八四)より

a 序曲

b クレルヘンの歌二曲

1 太鼓は響き

2 嬉しくもまた悲しみて

ソプラノ獨唱 加古三枝子

- c クレルヘンの死(管絃樂)
- d 勝利の音楽()

獨奏 アレキサンダー・モギレフスキー

ヴァイオリン協奏曲 ニ長調・作品六一

アレグロ・マ・ノン・トロツポ

ラルチェット

ロンド

—— 休 憩 ——

三 管 絃 樂

第四交響曲・變ロ長調・作品六〇

アダージェット—アレグロ・ヴィヴァーチェ

アダージェット

アレグロ・ヴィヴァーチェ

アレグロ・マ・ノン・トロツポ

管絃樂 東京音楽学校管絃樂部
指揮 ヘルムート・フェルマー

東京音楽学校學友會規則

本 則

第一條 主 旨

本會ハ會員ノ徳性ヲ涵養シ學藝ヲ増進シ身體ヲ鍛鍊シ以テ善良ナル校風ヲ振作シ相互ノ親睦ヲ厚ウシ併セテ音楽ノ普及ヲ圖ルヲ以テ主旨トス

第二條 會員及會友

- 一 賛助會員 本校職員
- 二 特別會員 本校卒業生
- 三 通常會員 本校生徒
- 四 會 友 本校關係者ニアラスシテ本會ノ主旨ニ賛同シ特定ノ會費ヲ納ムルモノ

第三條 事 業

本會ノ事業ヲ左ノ四部ニ分ツ

- 一 演奏部 年數回演奏ヲ行フ

- 二 雜誌部 雜誌ヲ發行シテ會員ニ分ツ
- 三 運動部 庭球、卓球、野球等ノ練習競技ヲナス
- 四 旅行部 臨時之ヲ行フ

第四條 役員

- 會長 一名 理事長 一名 各部長 一名
 - 會計主任 一名 理事 十六名 委員 若干名
- 但シ臨時役員ヲ置クコトアルヘシ

第五條 役員選任法

- 一 會長ニハ本校長ヲ推戴ス
 - 二 理事長、部長、會計主任ハ會長之ヲ囑託ス
 - 三 理事ハ通常會員中ヨリ男九名、女七名ヲ互選シ會長ノ認可ヲ經テ之ヲ定ム
 - 四 委員ハ理事ノ出テサル組ヨリ男女各一名宛ヲ選出ス
- 第六條 役員ノ職務
- 一 會長ハ會務ヲ總理ス
 - 二 理事長ハ庶務會計ヲ總理シ會長事故アルトキハ之ニ代ル

三 部長ハ其部ノ獎勵發達ノ實ニ任ス

四 理事ハ理事長又ハ部長ノ下ニ擔任ノ事務ヲ處理ス

五 委員ハ理事長、部長ノ下ニ理事ヲ補佐ス

六 會計主任ハ理事長ノ下ニ會計一切ノ事務ニ任ス

第七條 任期

理事ノ任期ハ一ケ年トス但シ再選スルコトヲ得

第八條 會議

一 理事會

會計、事業、弔慰、送迎ニ關スル事項ヲ議ス

二 總會

規則改正、臨時會費ニ關スル事項及會長ノ特ニ必要ト認メタル事項アル場合

第九條 經費

本會ノ經費ハ會員及會友ノ會費及寄附金ヲ以テ之ニ充ツ

第十條 會費

會員ハ會費トシテ左ノ金額ヲ納ムヘシ

- 一 通常會員費 一ケ年金八圓
但シ通常會員ヨリ臨時會費ヲ徵集スルコトアルヘシ
- 二 特別會員費
- 三 贊助會員費 毎月俸給二百分ノ一以上
- 四 通常會員入會金 金參圓
- 五 會友費 會友規程ニ之ヲ定ム
但シ本會特別演奏會ニハ會友ノ入場者ヨリ特定會費ヲ徵收スルコトアルヘシ

第十一條 本則變更ニ關スル事項

- 一 本則ハ理事及各級委員ノ中二十名以上ノ同意ヲ經テ會長ノ認可ヲ經ルニ非レハ變更スルコトヲ得ス
- 二 會員ハ三十名以上ノ同意ニヨリ本會則ノ改正ヲ建議スルコトヲ得

會友規則

本會ハ音樂普及ノ爲左ノ規定ニ依リ會友ヲ募集ス

一 普通會友

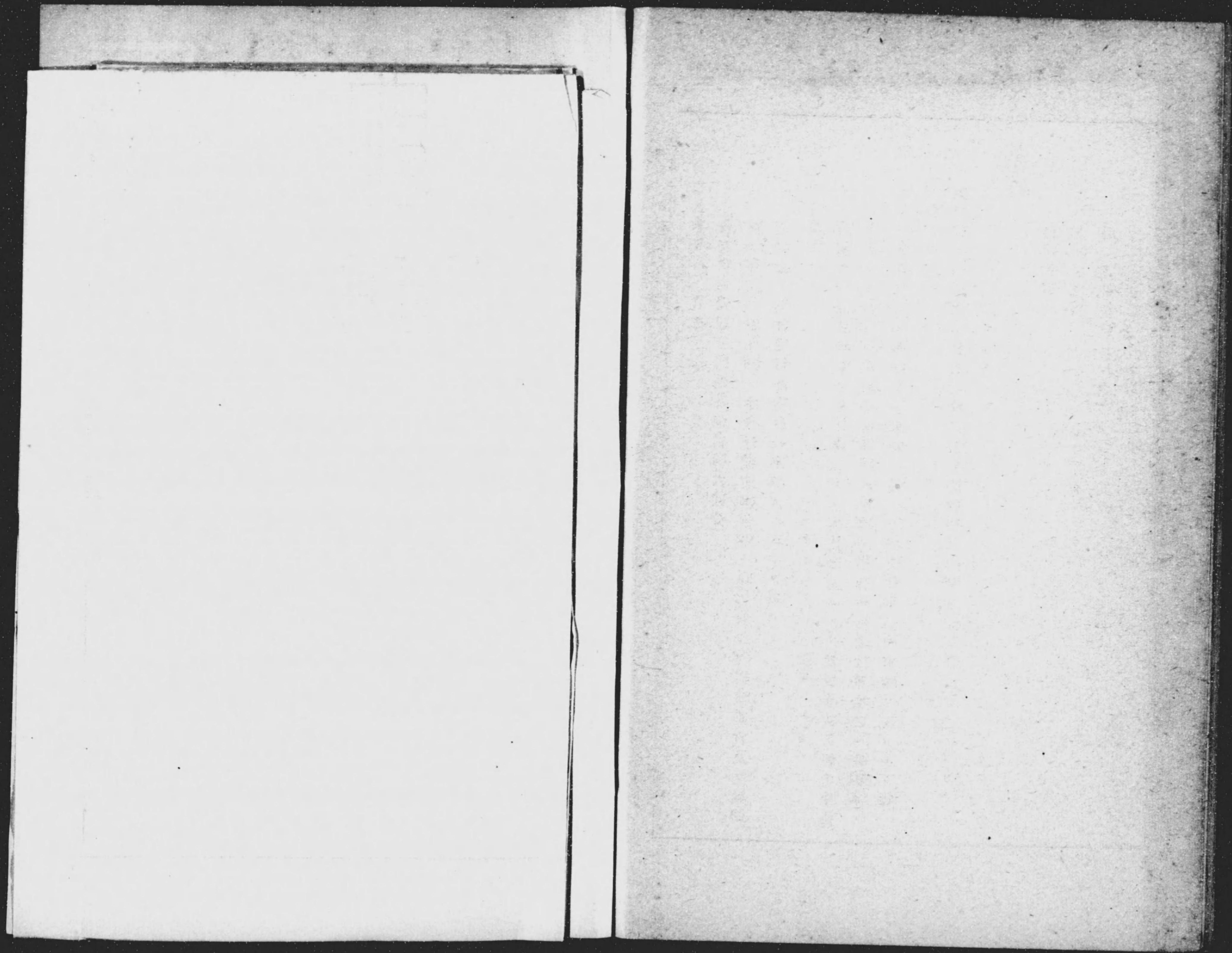
- イ 會友費金壹圓(三分)及金貳圓(六分)
- ロ 普通會友ハ年九回ノ本會洋樂演奏會年三回ノ本會邦樂演奏會及年數回ノ本校演奏會豫行演奏會ニ來聽スルコトヲ得

二 臨時會友

- イ 會友費金五拾錢但シ約十名以上ノ生徒團體ニシテ當該學校ヲ經テ申込ミタルトキハ一人金參拾錢百人以上ノ場合ハ一人金貳拾錢ニ割引ス
- ロ 臨時會友ハ普通會友ノ來聽シ得ヘキ演奏會中一回來聽スルコトヲ得

三 會友ノ申込

東京音樂學校内本會會計係ニ於テ隨時申込ヲ受ク

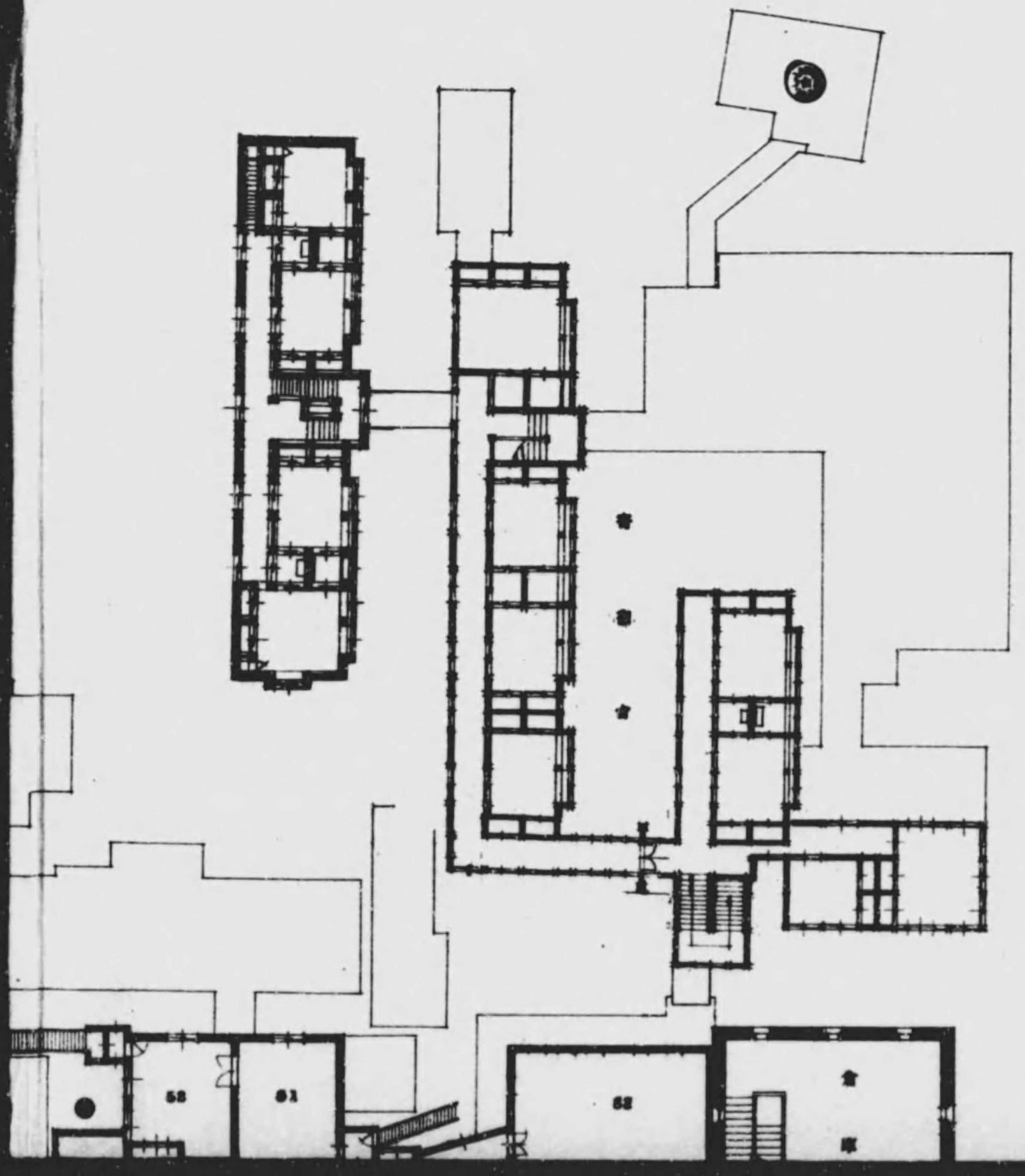


東京音樂學校教地建築平面圖

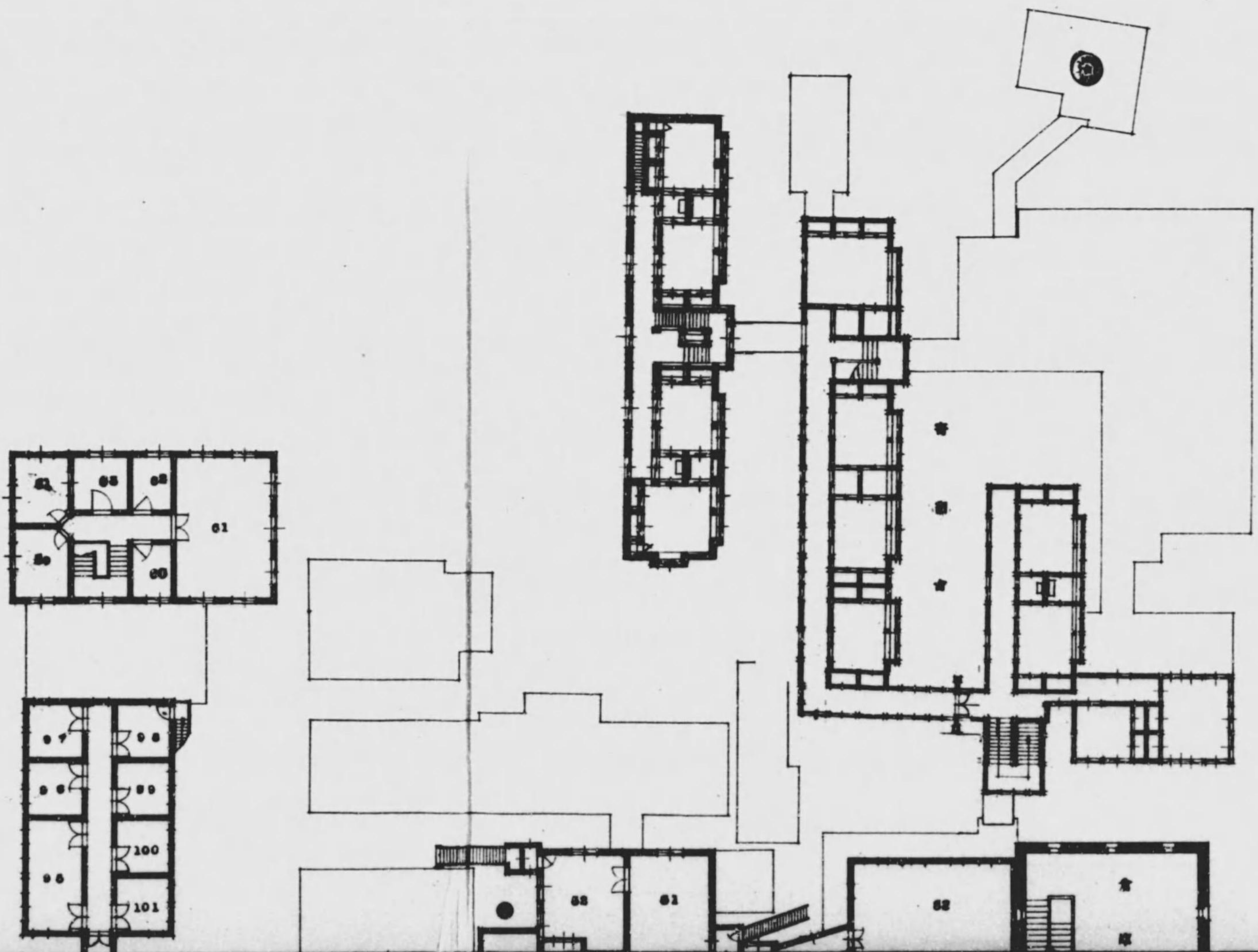
縮尺六百分之一



階上平面圖



階上平面圖

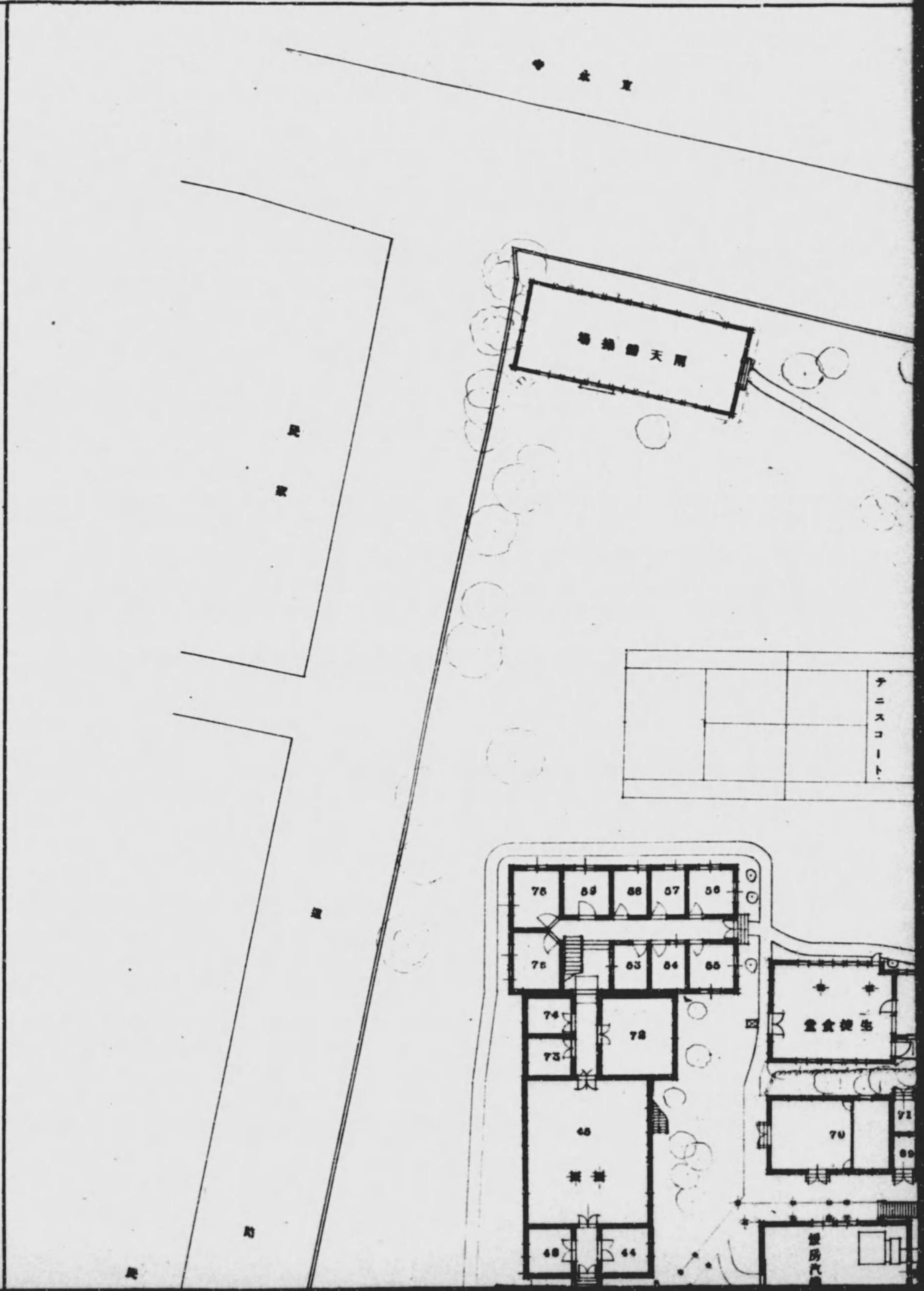


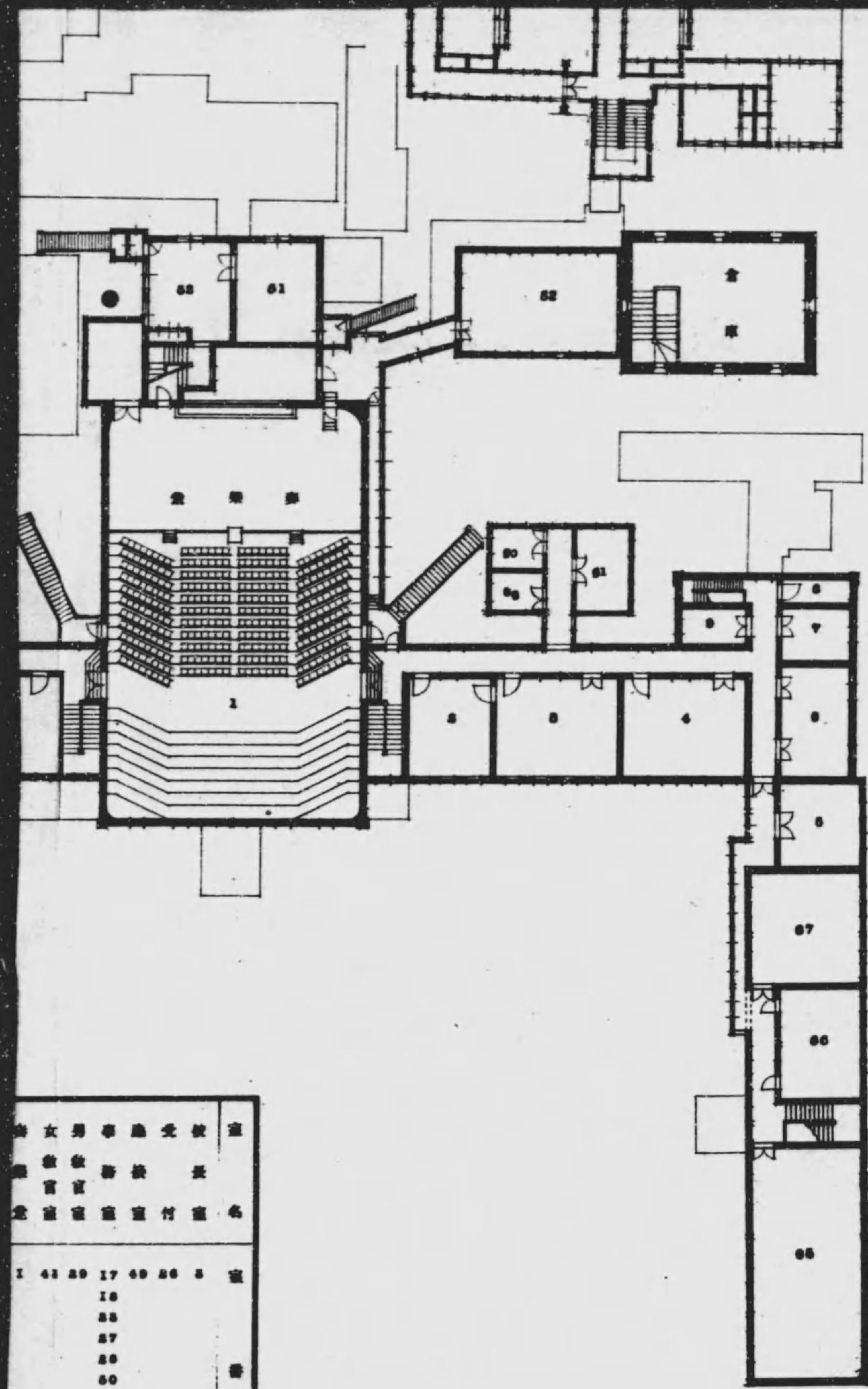
天雨廊

76 75 74 73 72 71 70 69 68 67 66 65 64 63 62 61 60 59 58 57 56

學生會堂

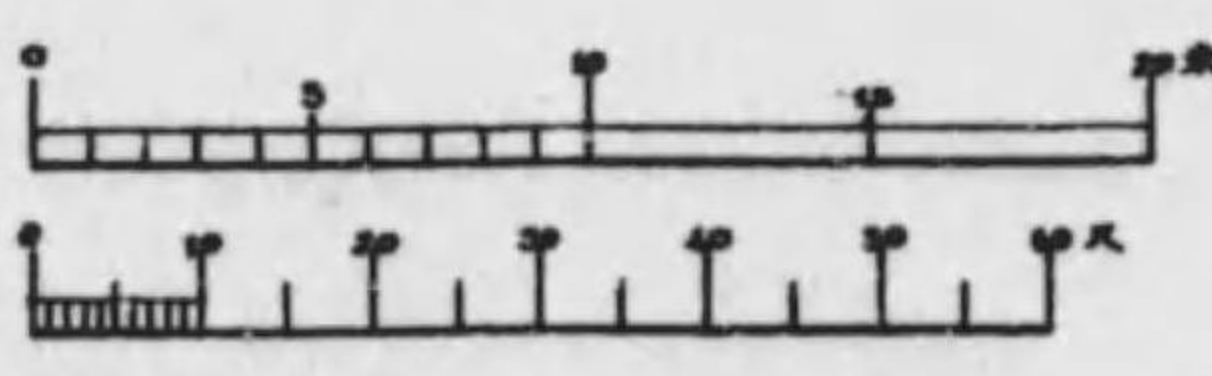
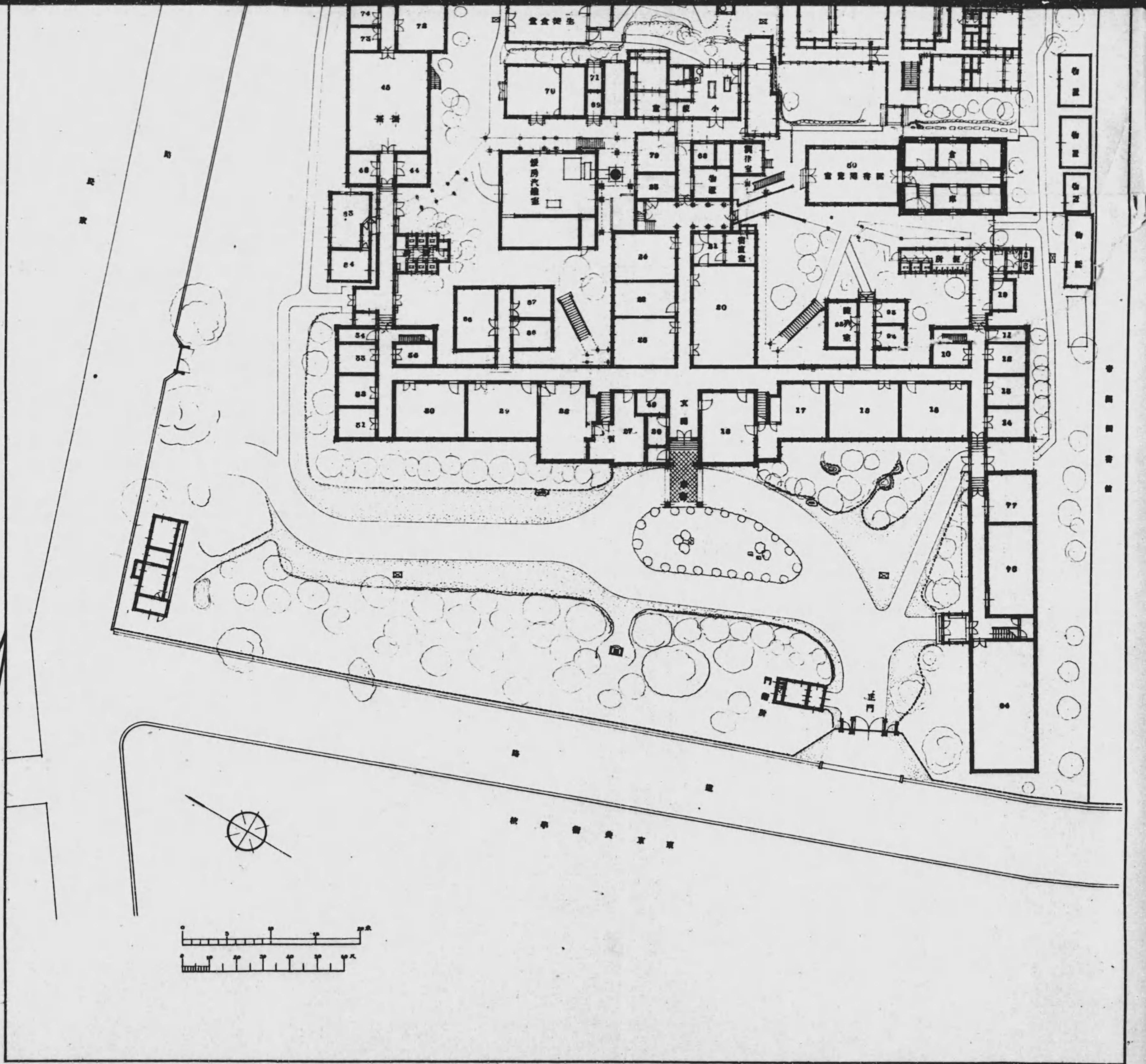
體育館

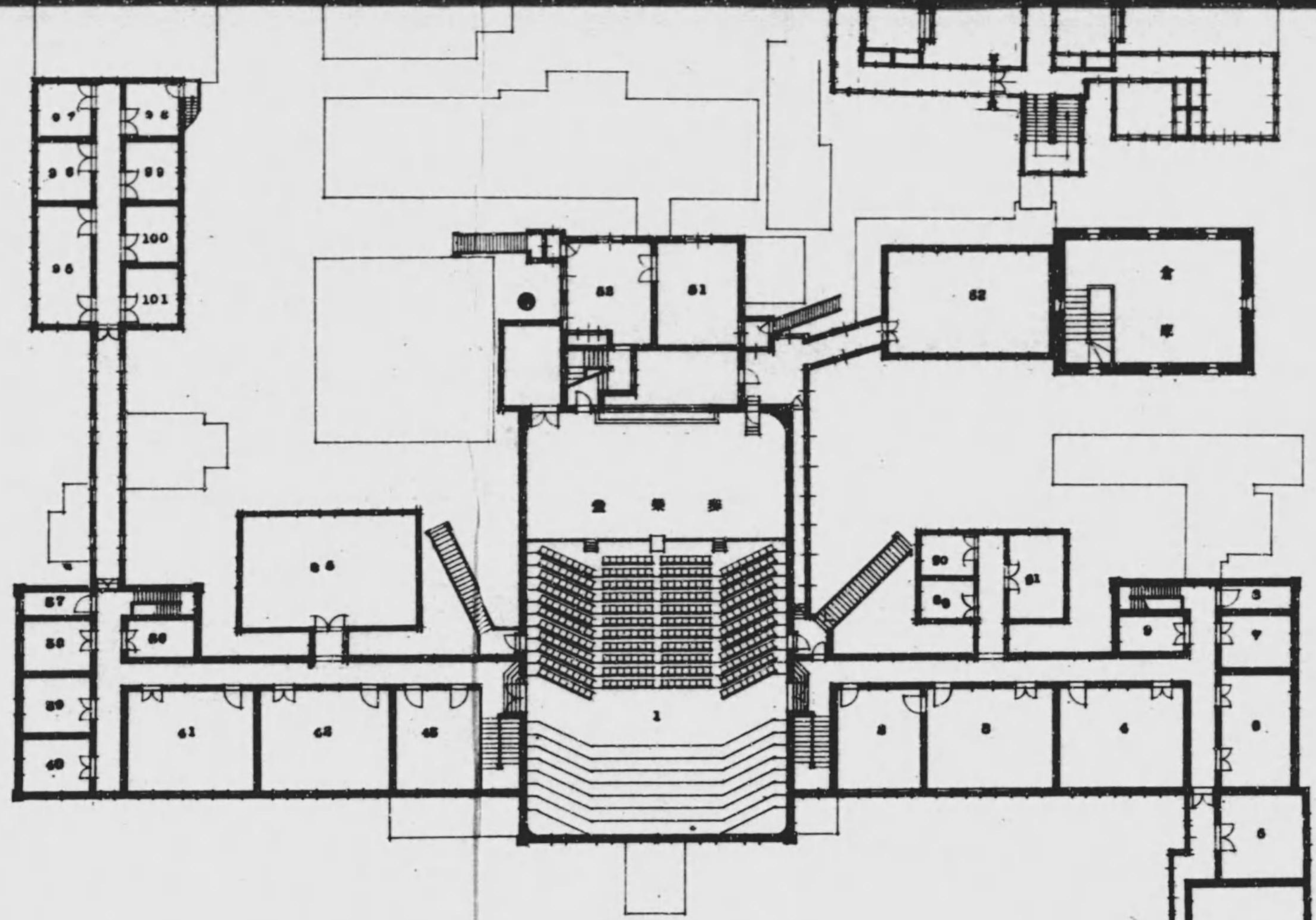




女	男	學	廳	受	教	室
1	41	20	17	69	26	3
16						
28						
27						
29						
30						

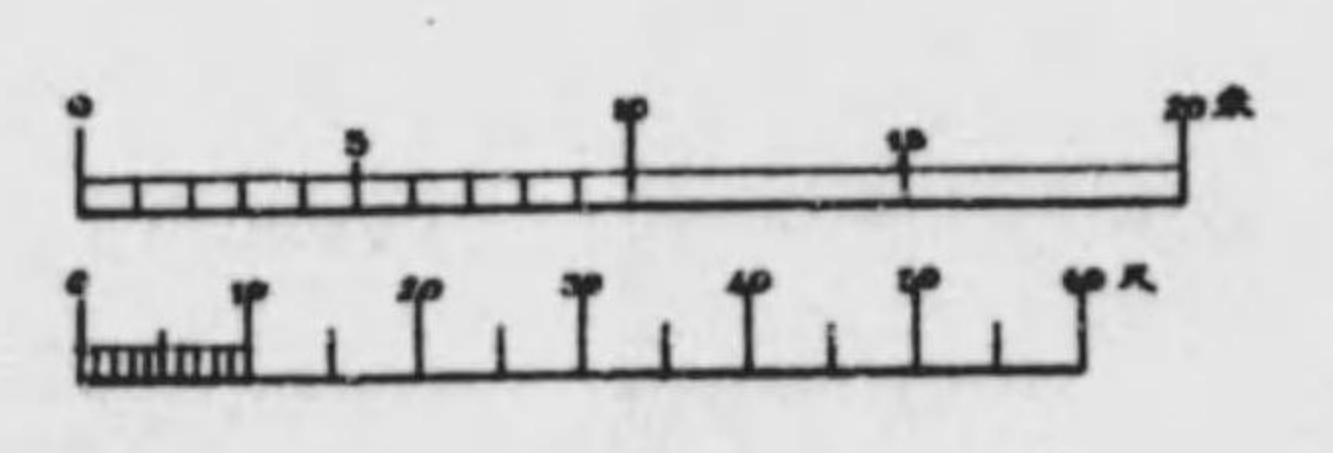
⑤





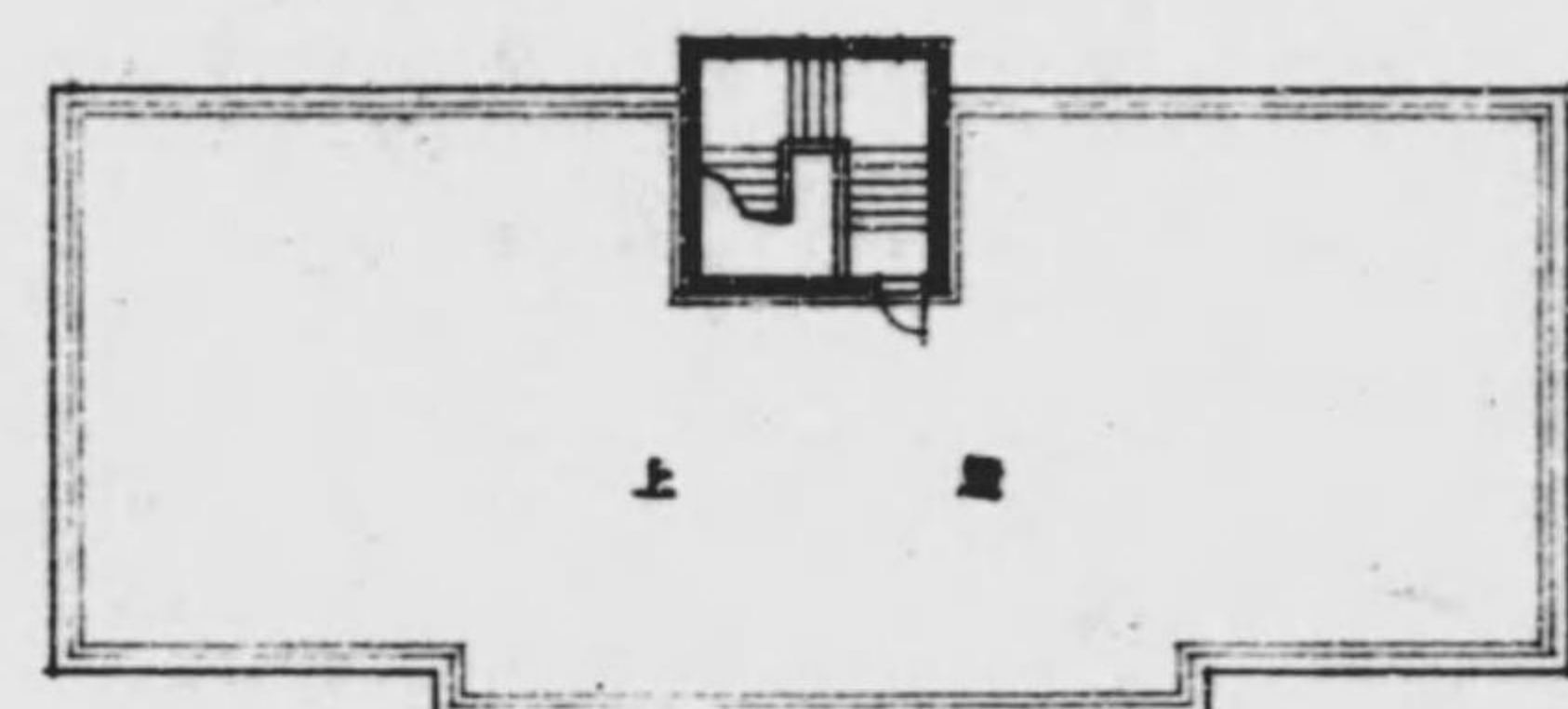
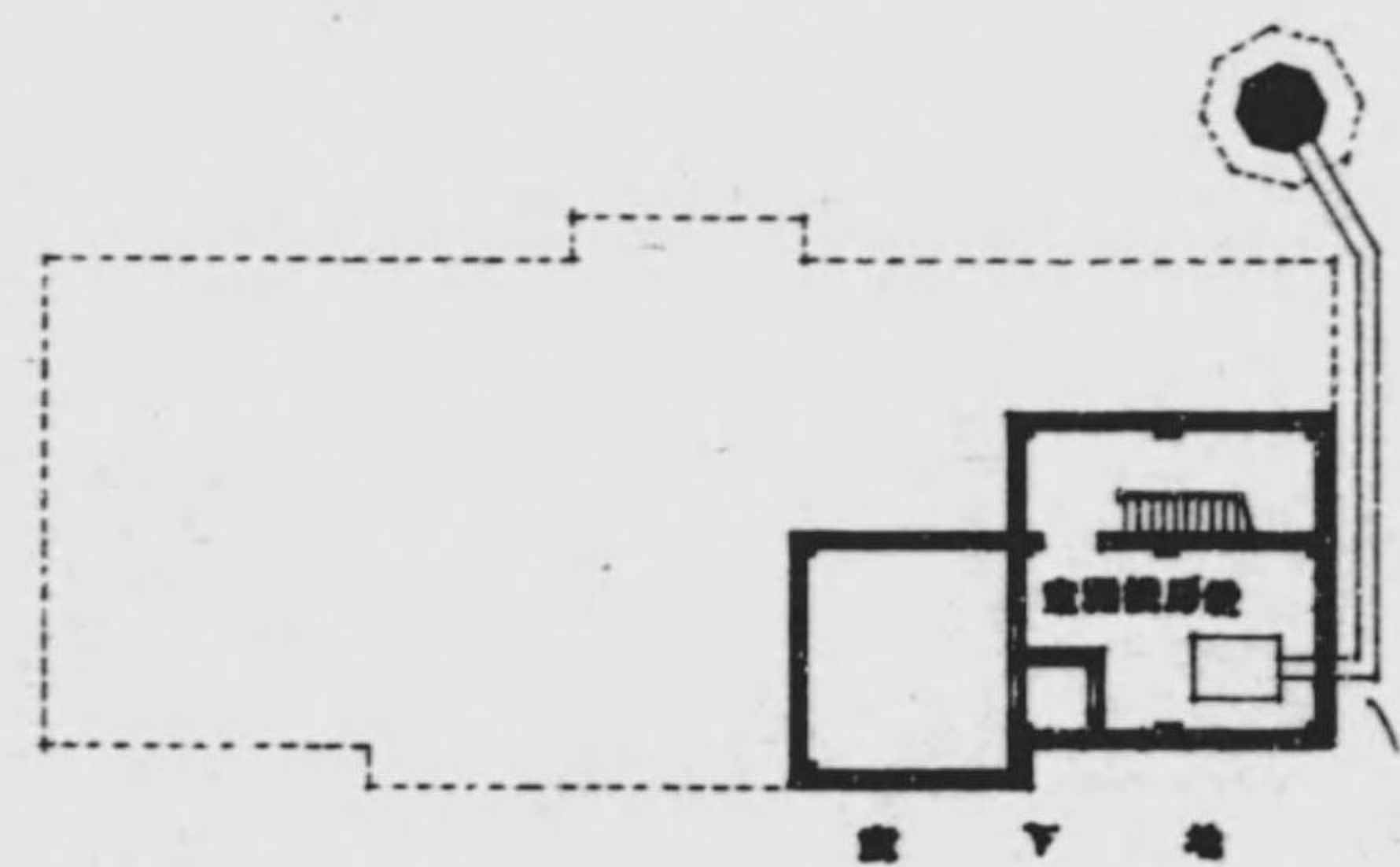
宿舍	女生	男生	伙房	浴室	洗衣	教室	办公室	男女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
28	44	68	78	28	8	88	8	87	41	20	4	1	41	28	17	48	28	8	8	8
						89	11	70	42	24	8									
						80	19	78	81	88	8									
						88	26	78	82	21	7									
						88	27	78	82	28	9									
						73		80	80	28	10									
						74	47	81	81	28	12									
						89		82	82	28	12									
						100		82	82	28	12									
						101		82	82	28	12									
						8	84	84	84	28	10									
						88	87	87	87	28	10									
						88		88	88	27	11									

⑤

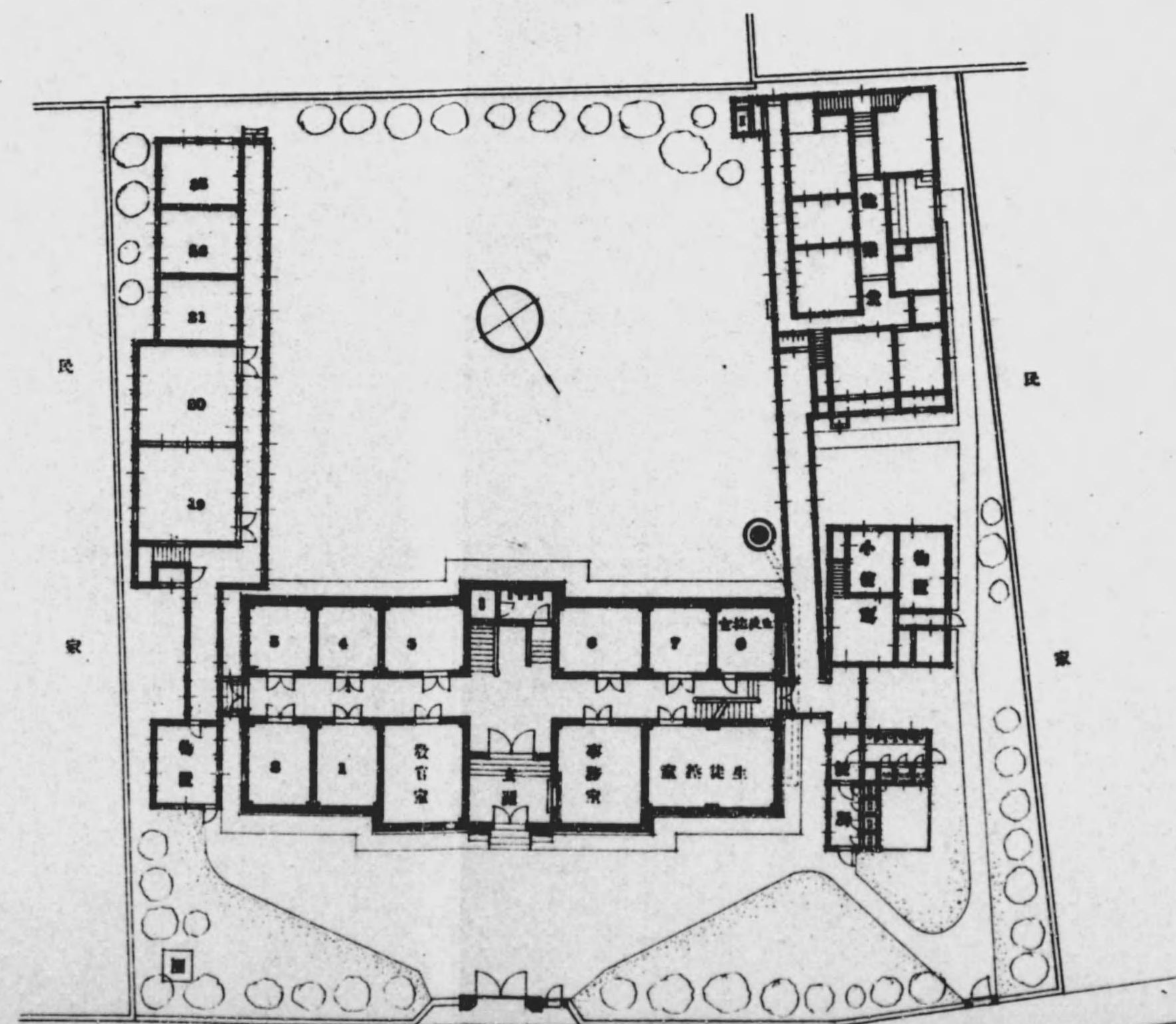
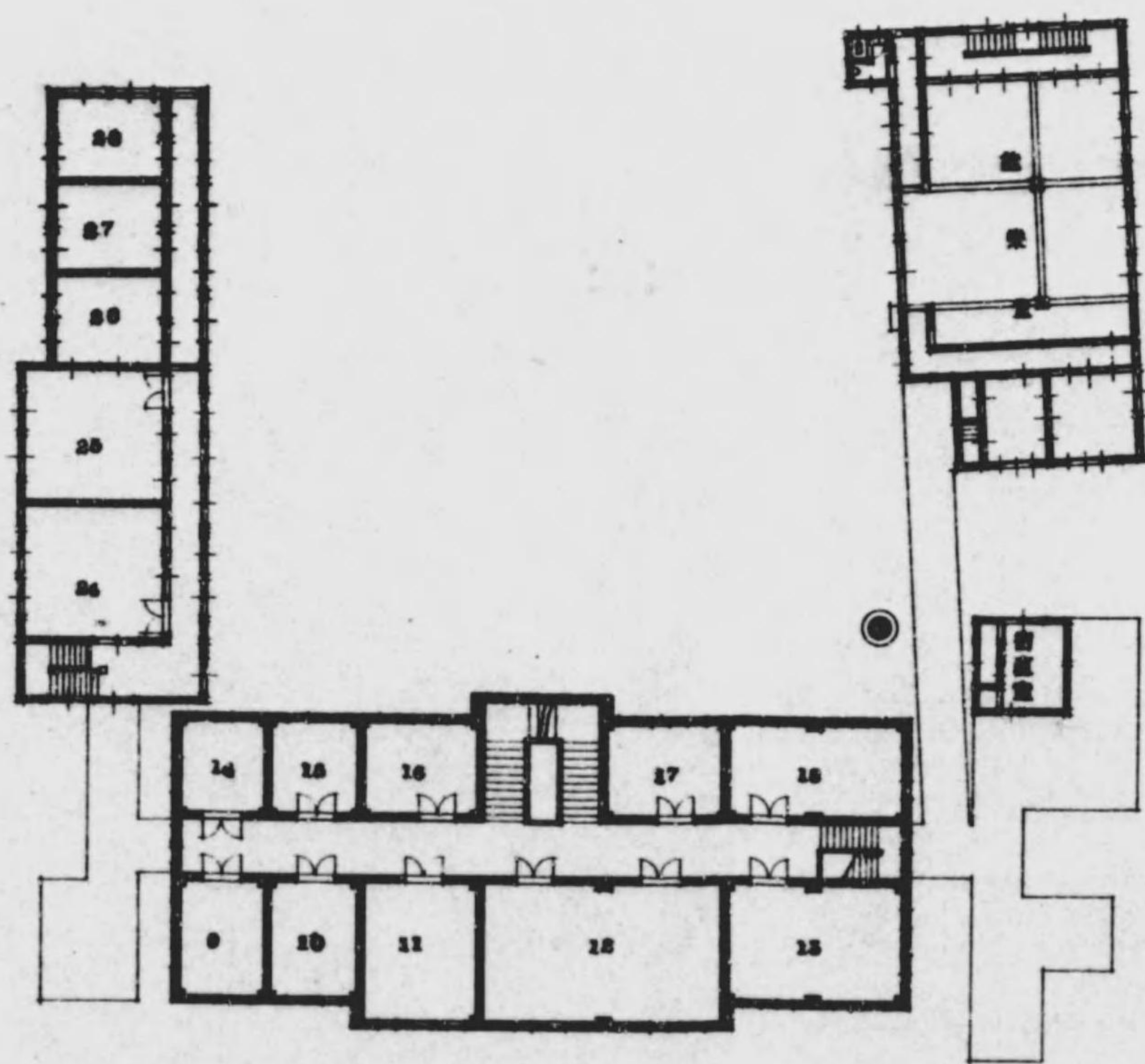




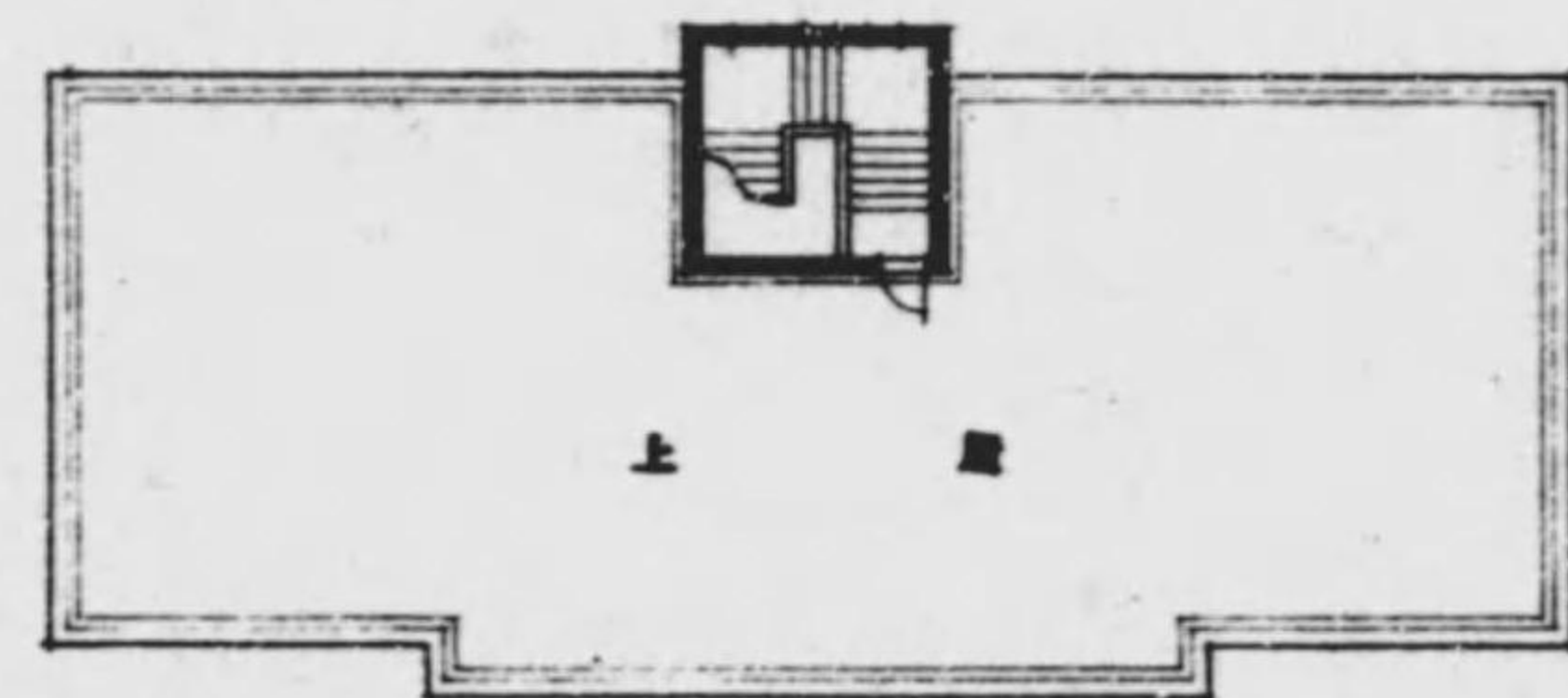
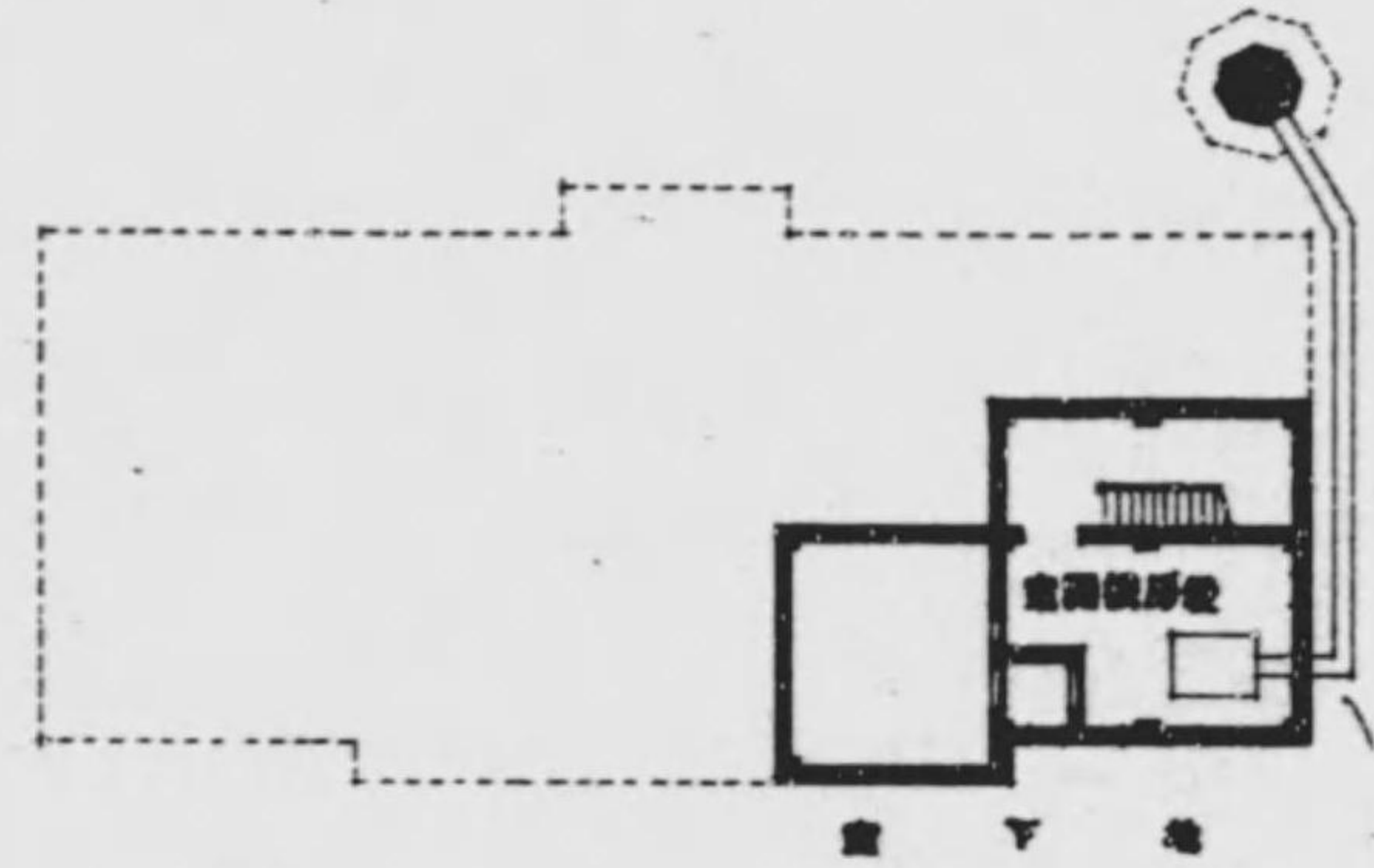
圖面平物建地敷場教分校學樂音京東



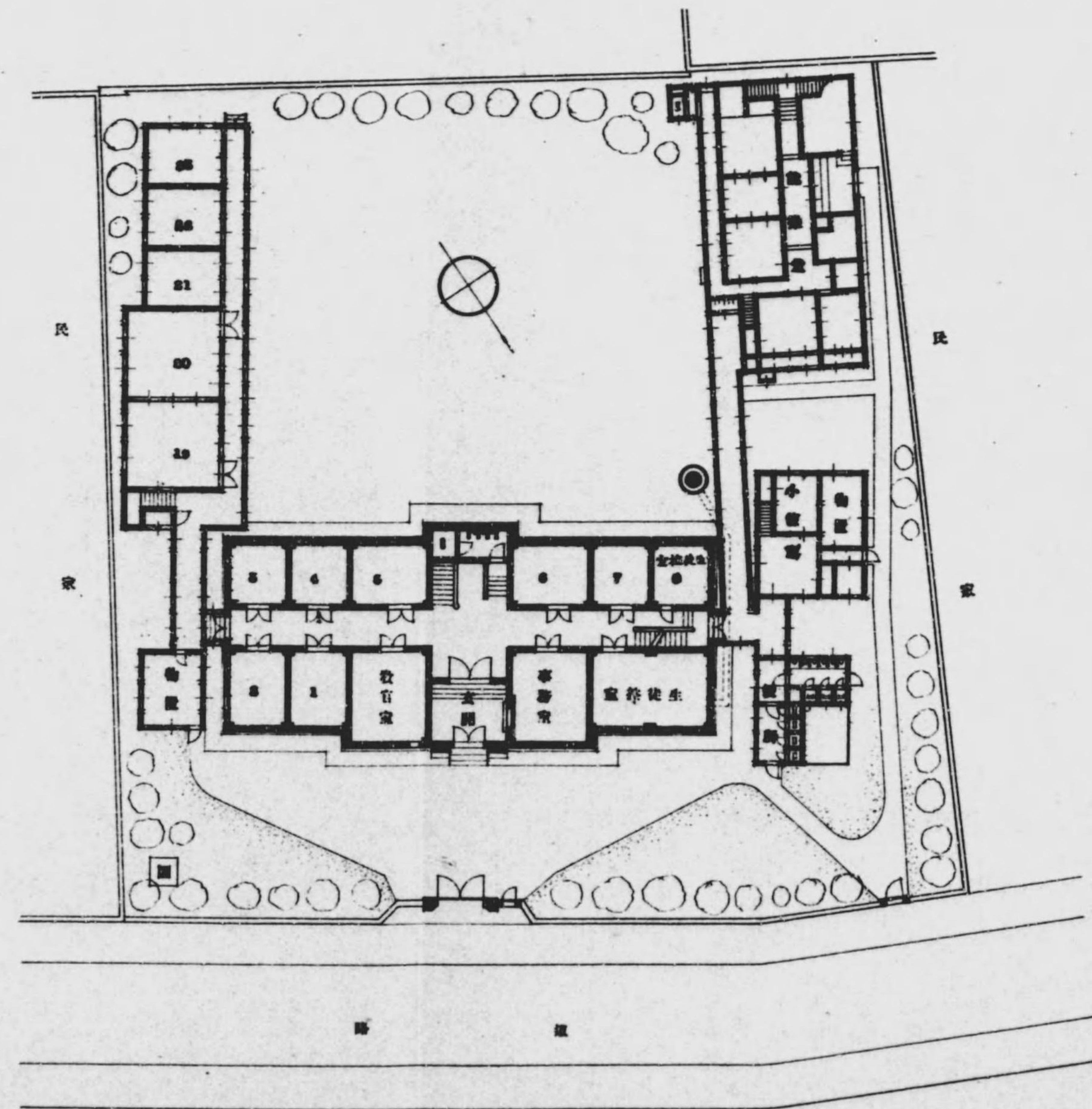
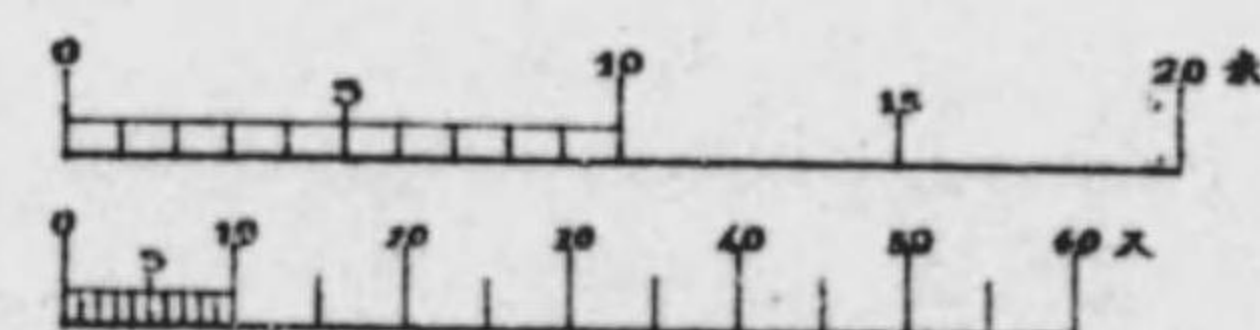
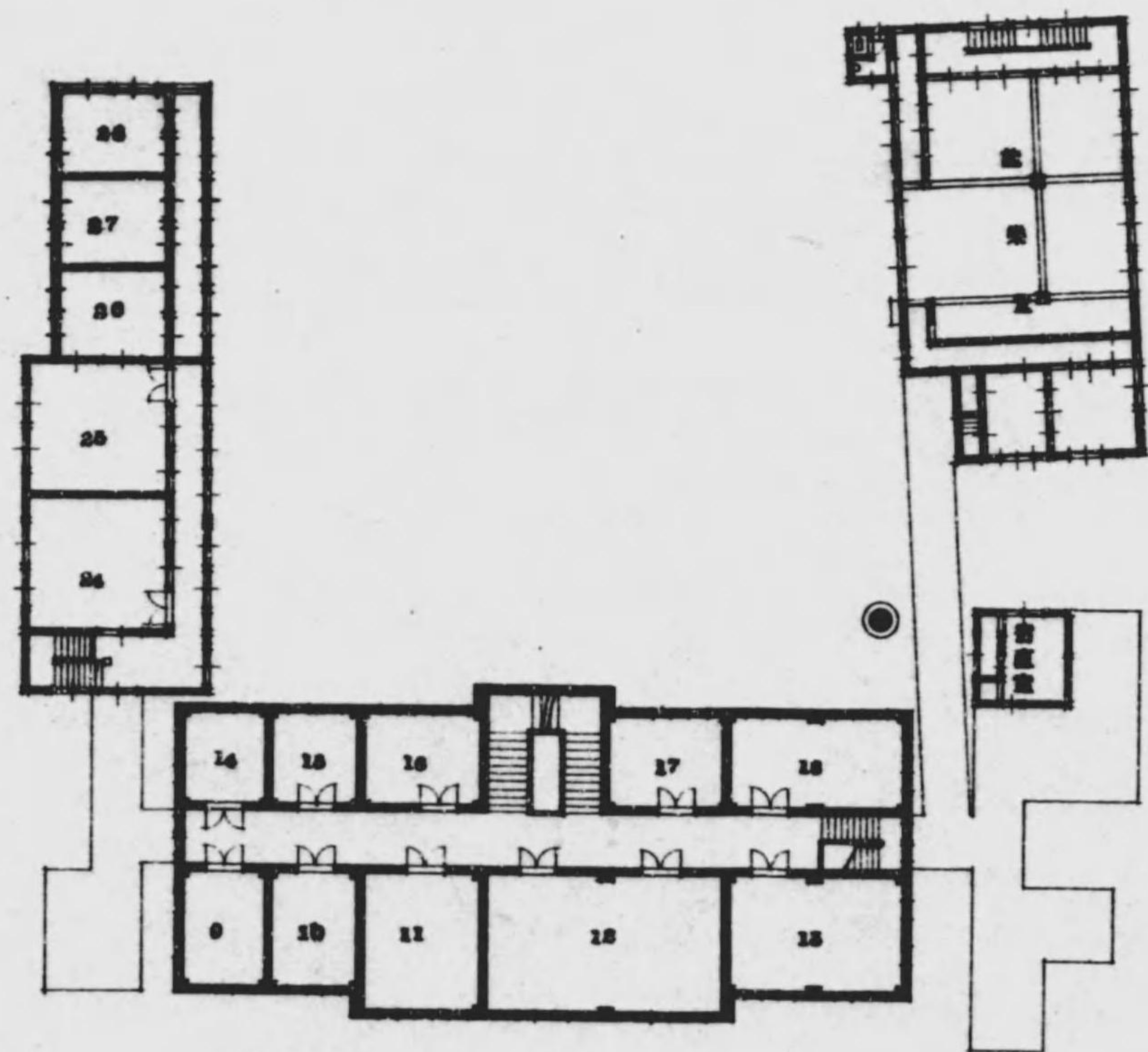
號	數	室	名
26	16	1	室
26	16	2	
27	16	3	
28	17	4	
	18	5	
其他	19	7	室
音樂	20	9	
課室	21	10	
堂	22	11	
	23	12	
	24	13	



圖面平物建地敷場教分校學樂音京東



號	投	室
25	16	1
26	16	2
27	16	3
28	17	4
	18	5
其他	19	6
圖書室	20	7
音樂室	21	8
教室	22	9
禮堂	23	10
24	18	11
25	18	12
26	18	13



昭和十四年三月十二日印刷
昭和十四年三月十五日發行

東京音樂學校

東京市芝區新橋四丁目四十六番地

印刷所 一色印刷所

東京市芝區新橋四丁目四十六番地

印刷者 一色卓二

294
2

東京新樂學對

第一卷

第一號

第一頁

第一行

第一字

294
2



